

(こまったときの・\_・。)) 指導付き教科書ワーク

これで教科書完璧

算数ワーク

小学2年生-上

解答

詳しい解説が書き込んであります。

ダウンロードは

<https://waseiyuku.jp>

和清学習会



★ がっさゆうぶんこに ある 本を ならべました。あとの もんだいに こたえましょう。



1 しらべたい ことを きめて、ひょうに せいりしましょう。  
 (1) どの しゆるいの 本が 多いかを しらべて、ひょうに せいりしましょう。 (15点)

本の しゆるいしらべ

本の しゆるい	絵本	よみもの	図かん	工作
さつ数(さつ)	12	8	6	5

解答では、色分けして数えやすいようにしました。

合計31です。ぬけてないかたしかめよう。

(2) どの 大きさの 本が 多いかを しらべて、ひょうに せいりしましょう。 (15点)

本の 大きさしらべ

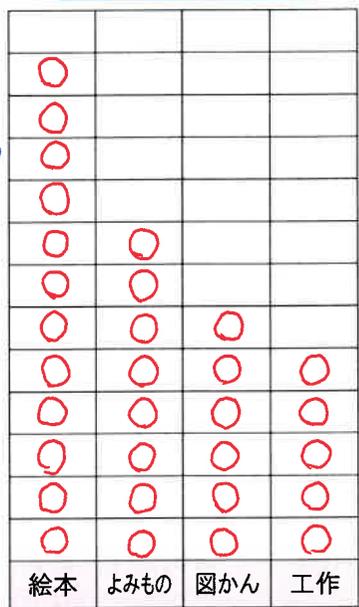
本の 大きさ	大	中	小
さつ数(さつ)	10	12	9

印をつけて数える。印のない所かからない。印を減らす方法。

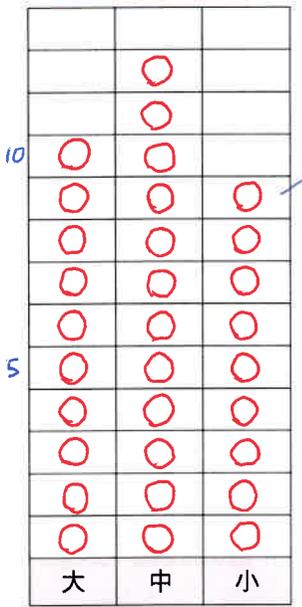
2年生で、これ整理するのは、けっこう大変な作業です。

2 1の ひょうを 見て、グラフをつくりましょう。 (15点×2)

本の しゆるいしらべ



本の 大きさしらべ



棒グラフの時は、線の位置につけません。(5.10)の目もりは、教科書にはついていません。

色をぬってもよい。

3 1のひょうや 2のグラフを 見て、あとの もんだいに こたえましょう。(10点×4)

(1) 数の ちがいが 一目で わかるのは、ひょうですか グラフですか。  
 (表の方がわかりやすい人もいると思いますが、ここでは、グラフとして下さい。 ( グラフ ))

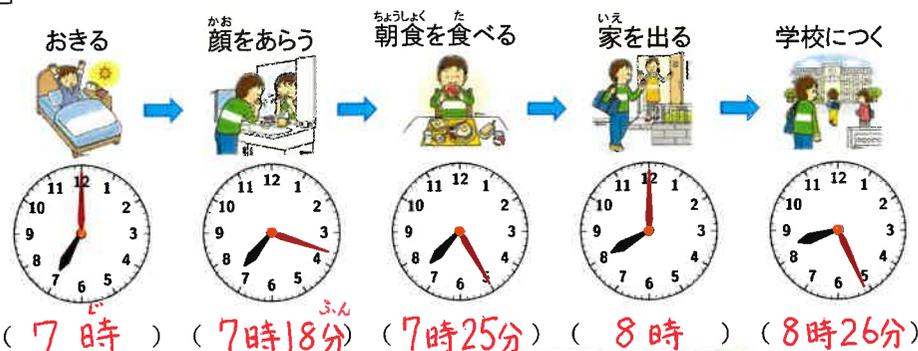
(2) 絵本と よみものでは、どちらが なんさつ 多いですか。  
 (表、グラフの使いやすい方を使いましょう。(教科書ではグラフを見て考えるようになっていず。)) ( 絵本 が 4 さつ 多い )

(3) 大の 本と、小の 本では、どちらが なんさつ おおいですか。  
 ( 大の本 が 1 さつ 多い )

(4) 1のひょうや 2のグラフを 見て、気が ついた ことを 書きましょう。

(例) [ 〇がっさゆうぶんこには、絵本がいちばん多く(たくさん)あった。  
 〇工作の本がいちばん少なかった。  
 〇中の大きさの本が、いちばん多かった。 など ]

1 下の 絵を 見て、もんだいに こたえましょう



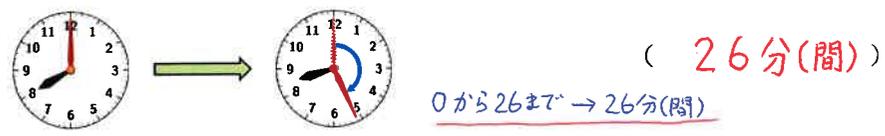
(1) 上の 時計の 時こくをかきましょう。(2点×5)

1年生のふくしゅうです。何時何分の時こくをよむれんしゅうをしましょう。

(2) おきてから かおを あらうまでの 時間は 何分ですか。(10点)



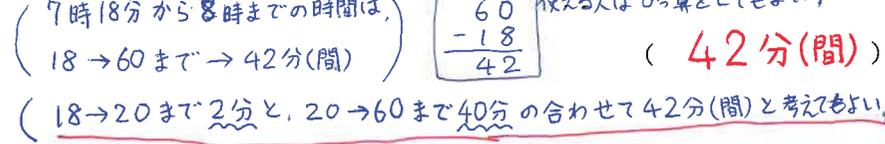
(3) 家を出てから 学校に つくまでの 時間は 何分ですか。(10点)



(4) 朝食を 食べてから 家を出るまでの 時間は 何分ですか。(10点)



(5) 顔を あらってから 家を出るまでの 時間は 何分ですか。(10点)

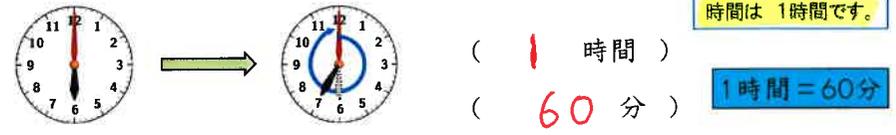


2 下の 絵を 見て、もんだいに こたえましょう



(1) 上の 時計の 時こくをかきましょう。(2点×5)

(2) おきてから 朝食を 食べるまでの 時間は 何時間ですか。また、それは 何分ですか。(5点×2)



(3) 朝食を 食べてから 学校に つくまでの 時間は 何時間何分ですか。(10点)



(4) 家にかえってから テレビを見るまでの 時間は 何分ですか。(10点)



(5) テレビを 1時間 見ました。テレビを 見終わった 時こくを こたえましょう。(10点)

4時40分の時、長い はりは 8のところにあります。

1時間(60分)後に長い はりは 1しゅうして、8のところにもどってくることをたしかめましょう。

(5時40分)

1 8時の 1時間前, 30分前, 30分あと, 1時間あとの 時こくを 答えましょう。  
(4点×4)

1時間前	30分前	いま8時です	30分あと	1時間あと
( 7時 )	( 7時30分 )	( 8時 )	( 8時30分 )	( 9時 )

2 いま 6時35分です。つぎの 時こくを いいましょう。  
(4点×4)

(1) 1時間あと ( 7時35分 )	(2) 2時間あと ( 8時35分 )	
(3) 1時間前 ( 5時35分 )	(4) 2時間前 ( 4時35分 )	

*みじかいばりは、6+1=7のところがいい。*  
*長いばりは、1時間あとも1時間前も、同じところにきります。*

3 いま 3時です。つぎの 時こくを いいましょう。  
(4点×4)

(1) 1時間あと ( 4時 )	(2) 1時間前 ( 2時 )	
(3) 30分あと ( 3時30分 )	(4) 30分前 ( 2時30分 )	

*みじかいばりば、3+1=4のところがいい。*  
*みじかいばりば、3-1=2のところがいい。*  
*長いばりば、3と4のまん中→3時30分*  
*長いばりば、3と2のまん中→2時30分*

4 いま 9時25分です。つぎの 時こくを いいましょう。  
(4点×4)

(1) 30分あと ( 9時55分 )	(2) 1時間あと ( 10時25分 )	
(3) 30分前 ( 8時55分 )	(4) 1時間前 ( 8時25分 )	

*長いばりば、25+30=55→55分*  
*みじかいばりば、9+1=10→10時*  
*9時25分の25分前は9時だから、30分前は、9時の5分前です。→8時55分*

5 つぎの 時間は どれだけですか。  
(7点×5)

(1) 9時から 9時38分までの 時間  $38-0=38(分)$   
( 38分 ) (間)

(2) 2時から 3時15分までの 時間  
みじかいばりば、3-2=1で1時間としてもよいが、2時→3時までの1時間と考える方がわかりやすい。  
長いばりば、0→15 ( 1時間 15分 )  
まじの15分あわせて、(時間15分)

(3) 5時15分から 6時までの 時間  
長いばりば、15→60だから、45分(間)  
( 45分 ) (間)

(4) 10時から 11時38分までの 時間  
1時間と38分  
( 1時間 38分 )

(5) 8時10分から 9時までの 時間  
 $60-10=50(分)$   
( 50分 ) (間)

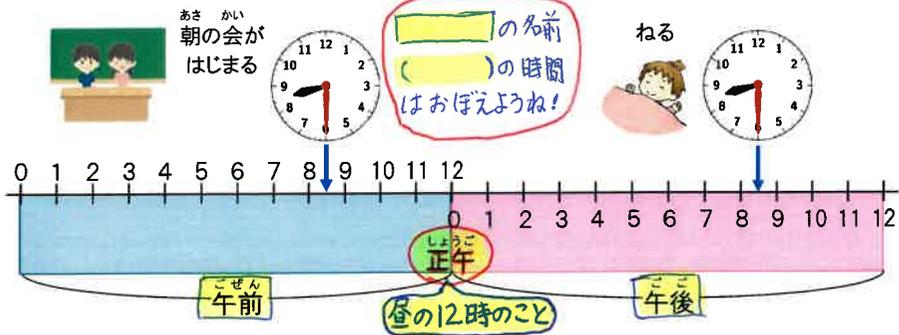
6 つぎの 時こくを 答えましょう。  
(8点+9点)

(1) 4時45分の 30分あとの 時こく  
4時45分から5時までは15分間だから、 $30-15=15 \rightarrow 5時15分$   
( 5時15分 )  
(ひき算ができない場合は、時計を使って下さい)

(2) 10時5分の 30分前の 時こく  
10時5分の5分前は10時だから、  
10時の25分前と考えると、 $60-25=35 \rightarrow 9時35分$   
( 9時35分 )  
10時5分を9時65分として、  
 $65-30=35 \rightarrow 9時35分$ としてもよい。  
(ひき算ができない場合は、時計を使って下さい)

**5** 基本 ひょう・グラフと 時計 午前と 午後 学習日

1 下の 絵を見て、もんだいに 答えましょう。(6点×5)



(1) 朝の会が始まる 時と、ねる 時をかきましよう。  
 はじまる時(午前 8 時 30 分)    ねる時(午後 8 時 30 分)

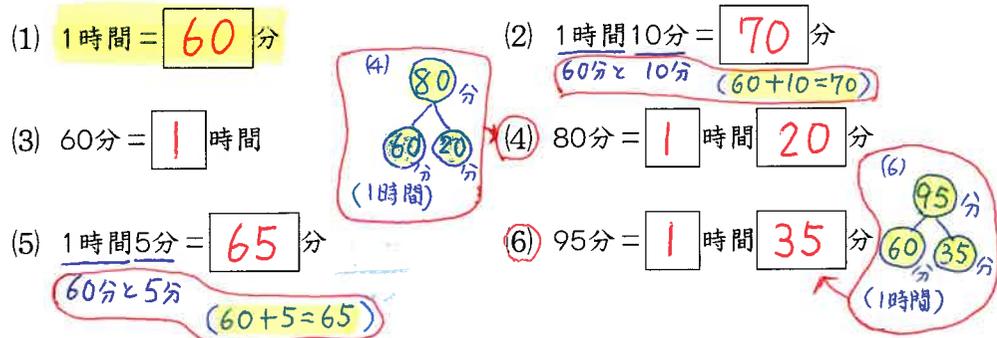
(2) 午前は 何時間、午後は 何時間 ありますか。  
 午前( 12 時間 )    午後( 12 時間 )

(3) 1日は 何時間 ありますか。  
 1日( 24 時間 )    1日 = 24時間

2 つぎの 時間は どれだけですか。(7点×2)



3 □ に あてはまる 数を かきましよう。(4点×6)

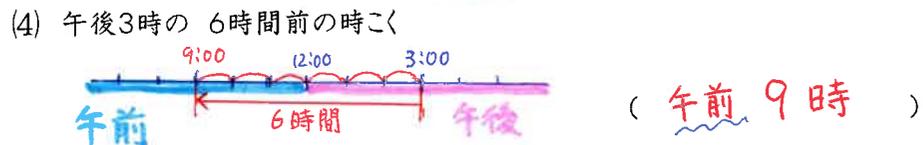
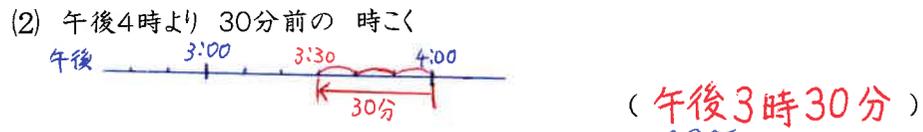
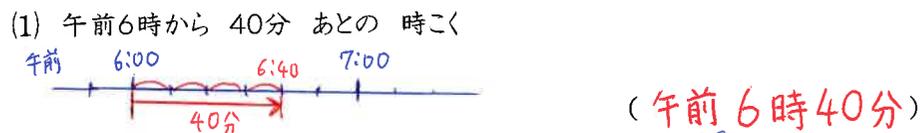


4 □ に あてはまる 数を かきましよう。(4点×3)

(1) 1日 = 24 時間

(2) 午前は 12 時間    (3) 午後は 12 時間

5 つぎの 時を、午前、午後を つかって 答えましよう。(5点×4)



1 えんぴつが 16本 あります。 ④ 暗算の仕方を書いたり、説明したりできるように練習しましょう。 (10点×2)

(1) 3本 もらうと ぜんぶで 何本に なりますか。

(しき)  $16 + 3 = 19$   
 答え  $19$  本

考え方

$10 + 6 + 3 \Rightarrow 19$

(2) 4本 もらうと ぜんぶで 何本に なりますか。

(しき)  $16 + 4 = 20$   
 答え  $20$  本

$10 + 6 + 4 \Rightarrow 20$

2  に あてはまる 数を かきましょう。 (5点×6)

(1)  $17 + 3 = 20$

$10 + 7 + 3 \Rightarrow 10 + 10 = 20$

(2)  $12 + 8 = 20$

$10 + 2 + 8 \Rightarrow 10 + 10 = 20$

(3)  $59 + 1 = 60$

$50 + 9 + 1 \Rightarrow 50 + 10 = 60$

(4)  $34 + 6 = 40$

$30 + 4 + 6 \Rightarrow 30 + 10 = 40$

(5)  $25 + 5 = 30$

$20 + 5 + 5 \Rightarrow 20 + 10 = 30$

あわせて10

(6)  $43 + 7 = 50$

$40 + 3 + 7 \Rightarrow 40 + 10 = 50$

◎ 数のまとまりに着目して、(2位数)+(1位数)でくり上がりのある暗算ができるように練習しましょう。

3 えんぴつが 17本 あります。 (7点)

★ 5本 もらうと ぜんぶで 何本に なりますか。

(しき)  $17 + 5 = 22$   
 答え  $22$  本

あわせて10

こたえ  $22$  本

$17 + 5$   
 $17$ に  $3$ を たして  $20$   
 $20$ と  $2$ で  $22$

4  に あてはまる 数を かきましょう。 (7点)

$39 + 4$

39に  $1$ を たして 40  
 40と  $3$ で  $43$

やり方がわかったら、れんしゅうしましょう。

5 つぎの たし算を しましょう。 (2点×18)

- |                     |                     |                     |
|---------------------|---------------------|---------------------|
| (1) $15 + 5 = 20$   | (2) $13 + 7 = 20$   | (3) $11 + 9 = 20$   |
| (4) $28 + 2 = 30$   | (5) $76 + 4 = 80$   | (6) $57 + 3 = 60$   |
| (7) $89 + 1 = 90$   | (8) $45 + 5 = 50$   | (9) $62 + 8 = 70$   |
| (10) $18 + 4 = 22$  | (11) $13 + 9 = 22$  | (12) $16 + 7 = 23$  |
| (13) $38 + 3 = 41$  | (14) $75 + 8 = 83$  | (15) $24 + 9 = 33$  |
| (16) $13 + 50 = 63$ | (17) $49 + 30 = 79$ | (18) $66 + 20 = 86$ |

◎ 暗算の仕方を考えたり、説明したりできるように練習しましょう。

7	基本	たし算と ひき算	ひき算	学習日	／
---	----	----------	-----	-----	---

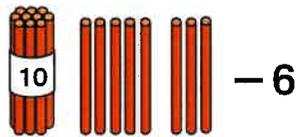
1 みかんが 18こ あります。6こ 食べると 何こ のこりますか。 (9点)



(しき)  $18 - 6 = 12$

1年の復習です。  
18は10と8だから、  
8-6=2で、  
10と2で12

こたえ 12 こ



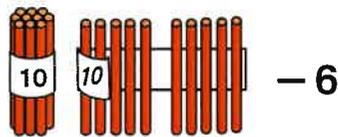
2 みかんが 20こ あります。6こ 食べると 何こ のこりますか。 (9点)



(しき)  $20 - 6 = 14$

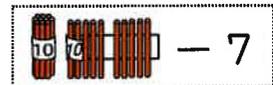
20は10と10だから、  
10-6=4で、  
10と4で14

こたえ 14 こ



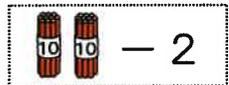
3 つぎの ひき算を しましょう。 (4点×8)

(1)  $20 - 7 = 13$



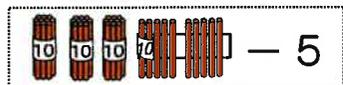
10と10-7  
だから  
10と3で  
13

(2)  $20 - 2 = 18$



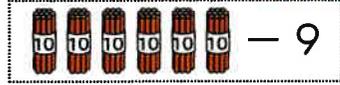
10と10-2  
だから、  
10と8で  
18

(3)  $40 - 5 = 35$



30と10-5  
だから  
30と5で  
35

(4)  $60 - 9 = 51$



50と10-9  
だから  
50と1で51

(5)  $20 - 4 = 16$  (10と6で、16)

(6)  $70 - 3 = 67$  (60と7で、67)

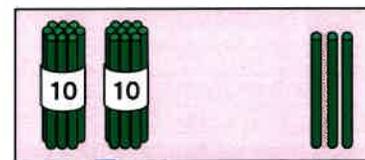
(7)  $90 - 1 = 89$  (80と9で、89)

(8)  $50 - 8 = 42$  (40と2で、42)

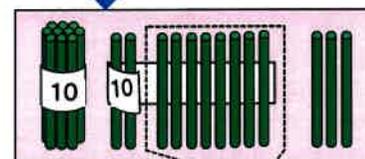
◎ 数のまとまりに着目して、(何+何)-(何)で繰り下って何+何になる暗算ができる。

4 えんぴつが 23本 あります。8本 あげると 何本 のこりますか。

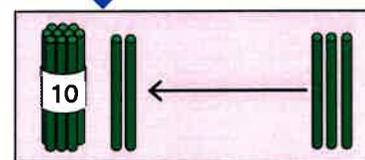
□ に あてはまる 数を かきましょう。 (2点×7)



23を 20 と 3 に  
分けます。



20から 8 を ひいて  
12 です。



12と 3 で 15 です。

$23 - 8 = 15$



5 □ に あてはまる 数を かきましょう。 (6点)

$87 - 9$

80 から 9 を ひいて 71  
71 と 7 で 78

やり方が あったら、れんしゅう しましょう。

6 つぎの ひき算を しましょう。 (2点×15)

(1)  $21 - 5 = 16$  (2)  $27 - 9 = 18$  (3)  $24 - 7 = 17$

(4)  $25 - 6 = 19$  (5)  $22 - 4 = 18$  (6)  $26 - 8 = 18$

(7)  $62 - 3 = 59$  (8)  $51 - 7 = 44$  (9)  $86 - 9 = 77$

(10)  $38 - 9 = 29$  (11)  $73 - 4 = 69$  (12)  $45 - 8 = 37$

(13)  $94 - 10 = 84$  (14)  $81 - 50 = 31$  (15)  $62 - 60 = 2$

1  に あてはまる 数を かきましょう。 (5点×4)

暗算の仕方を確認  
しておきましょう。

(1)  $17+8$  17に 3 を たして 20  
3 と 5 で 25  $17+8=$  25

(2)  $56+7$  56に 4 を たして 60  
60 と 3 で 63  $56+7=$  63

(3)  $24-6$  20 から 6 を ひいて 14  
14 と 4 で 18  $24-6=$  18

(4)  $81-5$  80 から 5 を ひいて 75  
75 と 1 で 76  $81-5=$  76

2 つぎの たし算を しましょう。 やり方を確認して練習しましょう。 (2点×15)

- (1)  $16+4=20$     (2)  $15+8=23$     (3)  $59+1=60$   
 (4)  $34+8=42$     (5)  $18+2=20$     (6)  $83+9=92$   
 (7)  $19+6=25$     (8)  $72+20=92$     (9)  $35+5=40$   
 (10)  $27+3=30$     (11)  $68+5=73$     (12)  $46+7=53$   
 (13)  $16+20=36$     (14)  $71+9=80$     (15)  $37+40=77$

3 つぎの ひき算を しましょう。 やり方を確認して練習しましょう。 (2点×15)

- (1)  $20-9=11$     (2)  $22-3=19$     (3)  $86-20=66$   
 (4)  $74-5=69$     (5)  $50-2=48$     (6)  $63-6=57$   
 (7)  $25-8=17$     (8)  $34-5=29$     (9)  $40-9=31$   
 (10)  $80-7=73$     (11)  $92-8=84$     (12)  $61-60=1$   
 (13)  $53-9=44$     (14)  $73-50=23$     (15)  $85-6=79$

4 カードを 55まい もっています。8まい もらうと 何まいに なりますか。 (6点)

(しき)

$55+8=63$

$55+8$   
 $\begin{array}{r} 55+8 \\ \underline{5+3} \end{array} \quad \left( \begin{array}{l} 55に5をたして60 \\ 60と3で63 \end{array} \right)$



こたえ [ 63まい ]

5 トマトが 32こ できました。7こ あげると 何こ のこりますか。 (7点)

(しき)

$32-7=25$

$32-7$   
 $\begin{array}{r} 32-7 \\ \underline{30+2} \end{array} \quad \left( \begin{array}{l} 30から7をひいて23 \\ 23と2で25 \end{array} \right)$



こたえ [ 25こ ]

6 キクの花が 59こ さいています。あと 7こ さくと 何こに なりますか。 (7点)

(しき)

$59+7=66$

$59+7$   
 $\begin{array}{r} 59+7 \\ \underline{1+6} \end{array} \quad \left( \begin{array}{l} 59に1をたして60 \\ 60と6で66 \end{array} \right)$

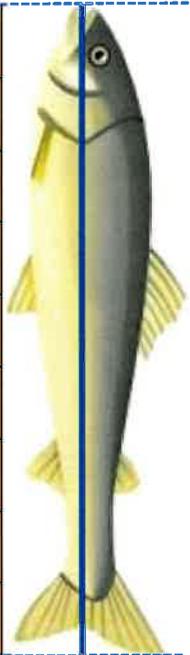


こたえ [ 66こ ]

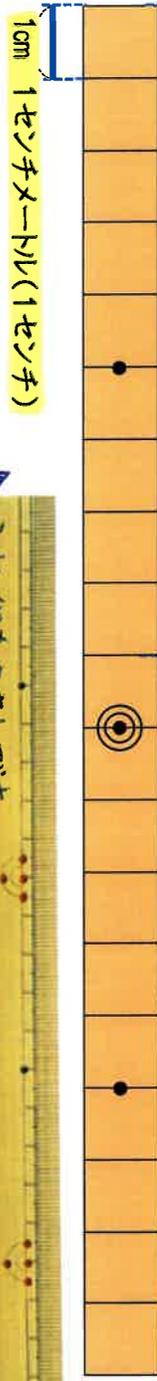
◎ 普遍単位(世界中どこでも通用する単位)の必要性に気づく。1cmのいくつ分。

9	基本	長さ	センチメートル・ミリメートル	学習目	✓
---	----	----	----------------	-----	---

1 魚の長さをはかります。  にあてはまることばや数をかきましょう。(10点×2)



センチメートル  
1cmの 目もりの  
いくつ分ですか。

(1) 長さは **ものさし** で はかります。 (参考) ものさしは、物の長さを測るためのもので、はしに余白がありません。

(2) 魚の長さは、1cmの長さが **9** つ分あるので、 **9** cmです。

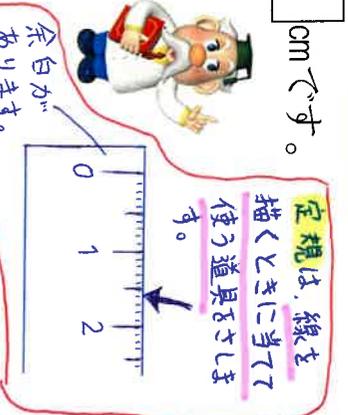
センチメートル  
1cm

長さは ものさしで はかります。  
長さは 1cmが いくつ分 あるかで あらわれます。

はじめは、目もりに数字があるものを使ってもいいですが、慣れてきたら数字のないものさしや定規も使って練習して下さい。

2 つぎのものの長さは、何cmですか。(10点×3)

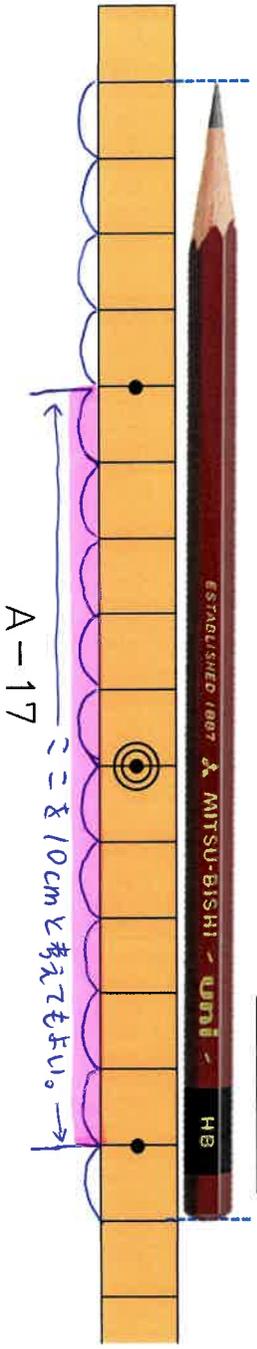
定規は、線を  
描くときに当て  
使う道具です。  
余白が  
あります。



(1)  **7** cm (自分の目で目もりを追いかけ、1cmがいくつ分あるのかをしらべて下さい。)

(2)  **11** cm (目もりでおむときは、0から始まることに気づけて下さい。)

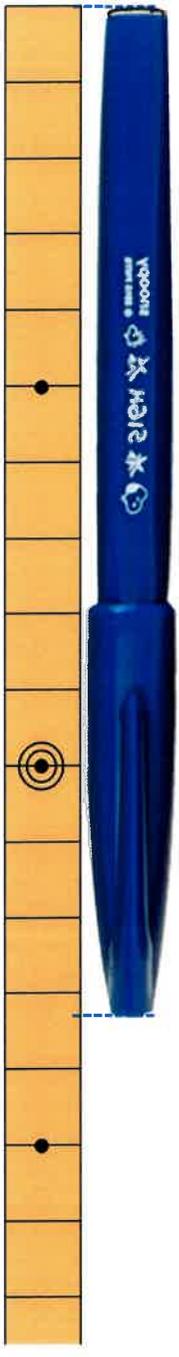
(3)  **15** cm (5cmの目もり, 10cmの目もり)

 **A-17** (ここを10cmと覚えておいて下さい。)

◎ 30 cm ものさしの仕組みや、1 cm = 10 mmであることを理解する。

- 3 サインペンの長さをはかります。□にあてはまることばや数をかきましよう。(10点×2)

(1)



サインペンの長さは **13** cmとすこしあります。

はんぱの長さは、小さい目もりのあるものさしではかります。

(2)



サインペンの長さは **13** cmと 1 mmの長さが **2** つ分あるので、

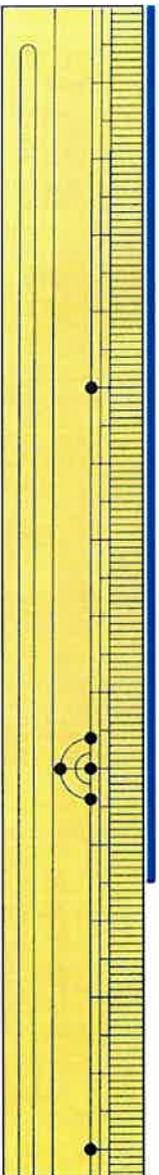
ミリメートル  
0.2  
0.1  
mm

**13** cm **2** mmです。



ものさしの小さい目もりは 1 cmを同じ長さに 10に 分けたものです。その 1つ分の長さを 1 mmと かけ、「1ミリメートル(1ミリ)」とよみます。cmや mmは 長さの たいい です。1 cmは 10 mmです。

- 4 つぎの線の長さは、何 cm何 mmですか。また、何 mmといえますか。(5点×2)



まっすぐな線を直線といいます。



**11** cm **5** mm , **115** mm

110 mm と 5 mm と 115 mm

こんな表を使ってもいいよ。

(5点×4)

- 5 □にあてはまる数をかきましよう。

(1) 6 cm = **60** mm

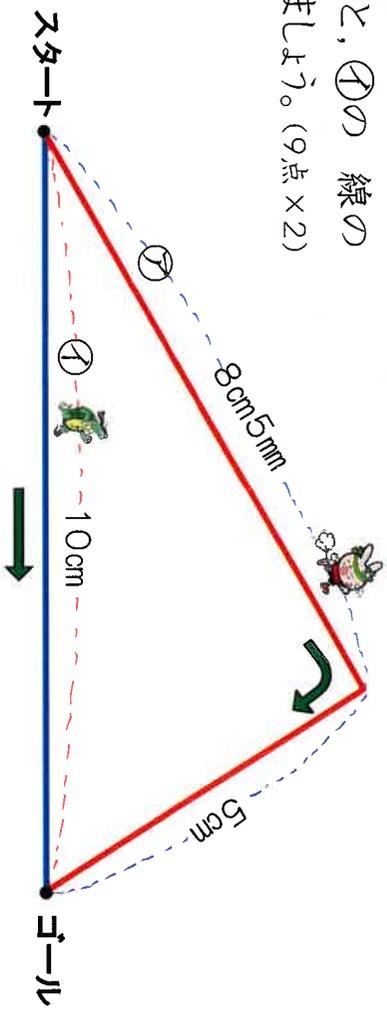
(2) 30 mm = **3** cm

(3) 4 cm 8 mm = **48** mm

(4) 73 mm = **7** cm **3** mm

	cm	mm
(1)	<b>6</b>	<b>0</b>
(2)	<b>3</b>	<b>0</b>
(3)	<b>4</b>	<b>8</b>
(4)	<b>7</b>	<b>3</b>

- 3 ㊦の線の長さ, ㊧の線の長さをくらべてみましょう。(9点×2)



- (1) ㊦の線の長さはどれだけですか。

8 cm 5 mm

5 cm

同じたんいの  
ところをたします。

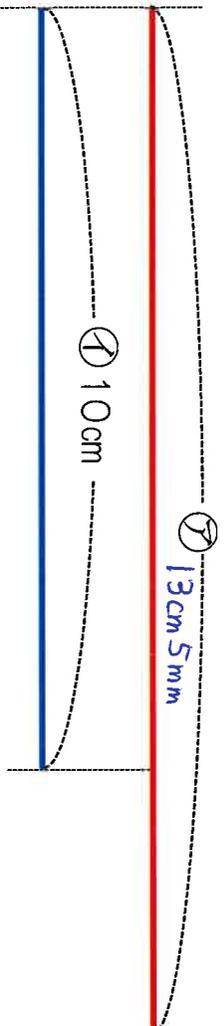
(しき)  $8\text{ cm } 5\text{ mm} + 5\text{ cm} = 13\text{ cm } 5\text{ mm}$

8 cm と 5 mm と 5 cm を合わせると、

$8\text{ cm} + 5\text{ cm} + 5\text{ mm} \rightarrow 13\text{ cm } 5\text{ mm}$

こたえ〔 13 cm 5 mm 〕

- (2) ㊦の線と ㊧の線の長さのちがいはどれだけですか。



(しき)  $13\text{ cm } 5\text{ mm} - 10\text{ cm} = 3\text{ cm } 5\text{ mm}$

13 cm と 5 mm から 10 cm をひくと、

$13\text{ cm} - 10\text{ cm} + 5\text{ mm} \rightarrow 3\text{ cm } 5\text{ mm}$

こたえ〔 3 cm 5 mm 〕

- 4 □にあてはまる数をかきましょう。(つかわない□は、あけておきましょう)(4点×8)

(1)  $4\text{ cm} + 3\text{ cm} = \boxed{7}\text{ cm}$

(2)  $3\text{ mm} + 5\text{ mm} = \boxed{8}\text{ mm}$

(3)  $8\text{ cm } 2\text{ mm} + 6\text{ mm} = \boxed{8}\text{ cm } \boxed{8}\text{ mm}$

(4)  $5\text{ cm } 7\text{ mm} + 3\text{ mm} = \boxed{6}\text{ cm } \boxed{\phantom{00}}\text{ mm}$

$7\text{ mm} + 3\text{ mm} = 10\text{ mm} = 1\text{ cm}$  だから、 $5\text{ cm} + 1\text{ cm} = 6\text{ cm}$

(5)  $9\text{ cm} - 7\text{ cm} = \boxed{2}\text{ cm}$

(6)  $8\text{ mm} - 6\text{ mm} = \boxed{2}\text{ mm}$

(7)  $6\text{ cm } 9\text{ mm} - 3\text{ mm} = \boxed{6}\text{ cm } \boxed{6}\text{ mm}$

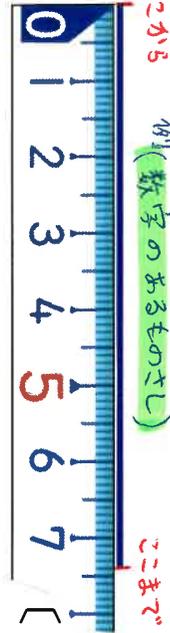
(8)  $9\text{ cm } 4\text{ mm} - 4\text{ mm} = \boxed{9}\text{ cm } \boxed{\phantom{00}}\text{ mm}$

$4\text{ mm} - 4\text{ mm} = 0\text{ mm}$  だから、残りは 9 cm

◎ cmとmmの単位の関係の理解を深める。ものさしを使って直線を作図する。

10	基本	長さ	直線・長さの計算	学習目	✓
----	----	----	----------	-----	---

1 つぎの直線の長さは、何cm何mmですか。また、何mmといえますか。(3点×10)

(1)  ここから 例 (数字のあるものさし) ここまで (ものさしのはしから(定規の0の位置から) 長さをはかりましょう。)  
 [ 7 cm 4 mm ] [ 74 mm ]

(2)  ここから 例 (慣れたきたら、数字のないものさしを使ってはかりましょう。)  
 [ 4 cm 4 mm ] [ 44 mm ]

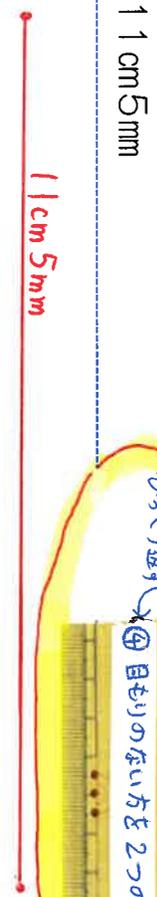
(3)  ここから ここまで  
 [ 9 cm 1 mm ] [ 91 mm ]

(4) \_\_\_\_\_  
 [ 10 cm 6 mm ] [ 106 mm ]

(5) \_\_\_\_\_  
 [ 14 cm 8 mm ] [ 148 mm ]

2 つぎの長さの直線をかきましよう。

(1) 7cm  7 cm

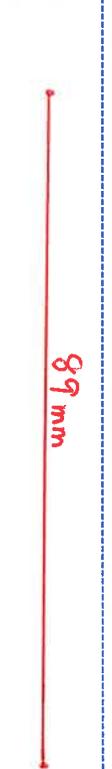
(2) 11 cm 5 mm  11 cm 5 mm

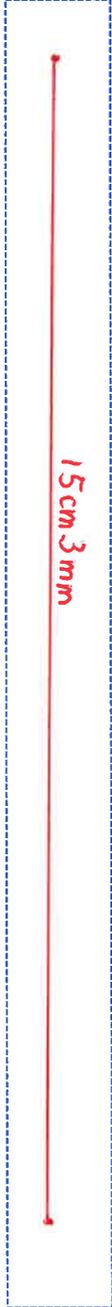
**直線のかき方**

- ①点をうつ。(5点×4)
- ②ものさしを合わせる。
- ③さめた長さの所に点をうつ。
- ④目盛りのない方を2つの点に合わせる。
- ⑤点と点を直線で結ぶ。

ひっくり返す

(3) 89mm ※ (定規を使って描くときは、①点をうつ→②定規を合わせる→③さめた長さの所に点をうつ。→④点と点を直線で結ぶ。で描けます。)

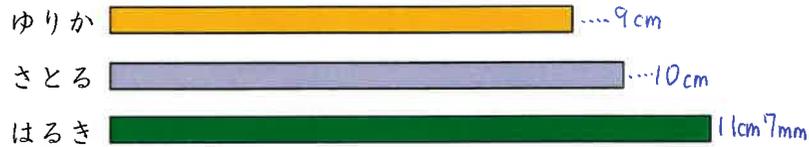
 89 mm

(4) 15 cm 3 mm  15 cm 3 mm

⑩身のまわりの長さの見当つけと測定。

11	基本	長さ	何cmくらい・ふくしゅう	学習日	/
----	----	----	--------------	-----	---

1 だれのテープが 10cmに いちばん 近いですか。 (5点×2)



(1) はからしないで、目で見て答えましょう。

(3) 手やゆびを使って、10cmのはばを作ってみましょう。

(2) はかって答えましょう。

ゆりか...9cm, さとる...10cm

はるき...11cm 7mm (4) 10cmのほど(ちか)の長さをおぼえましょう。

ゆりか, さとる, はるきのどれかをよそうして書いて下さい。

[ さとる ]

2 20cmの長さにいちばん近いのはどれですか。 (10点)

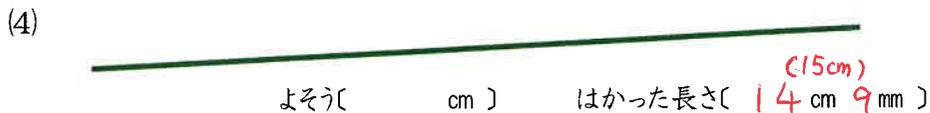
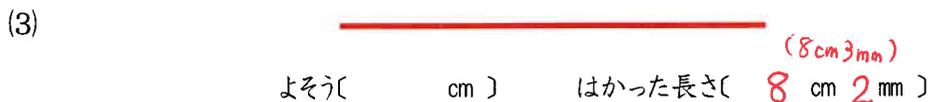
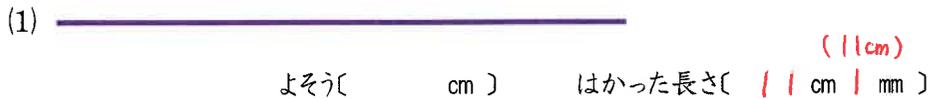
㊦ キャップの長さ...4cm ~ 6cm くらい

㊧ ふでばこの長さ...20cm くらい

㊨ はがきのよこの長さ...10cm くらい

[ ㊧ ]

3 長さは何cmくらいですか。目で見て答えましょう。また、はかって長さをかきましよう。(A4でコピーした時の長さです) (5点×4)



4  にあてはまる数をかきましよう。(つかわないは、あけておきましよう)(4点×4)

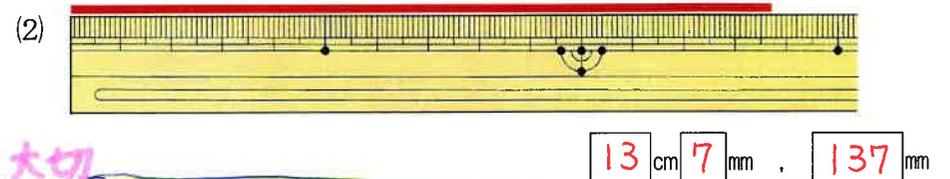
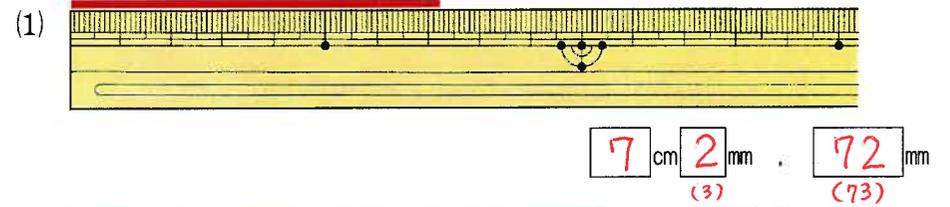
(1) 1cm = 10 mm

(2) 70mm = 7 cm

(3) 5cm 4mm = 54 mm

(4) 38mm = 3 cm 8 mm

5 つぎの線の長さは、何cm何mmですか。また、何mmといえますか。(4点×4)



大切

1mmの長さ、1cmの長さ、10cmの長さが、手や指でつくり、量感を

6  にあてはまるたんいをかきましよう。身につけて下さい。(4点×4)

(1) ボールペンの長さ 14 cm

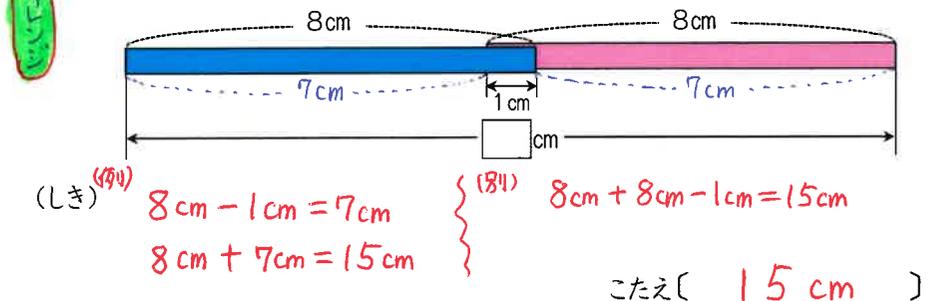
(2) ずかんのあつさ 23 mm

(3) ノートのあつさ 3 mm

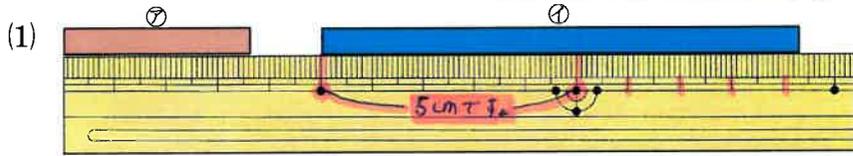
(4) はがきのよこの長さ 10 cm

7 長さ8cmのテープ2まいを、下のようにならべてはります。

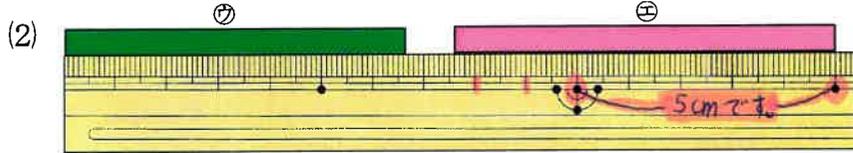
ぜんたいの長さは何cmになりますか。(12点)



1 テープの長さは、どれだけですか。 そのさしの目盛りを正しくよむ。 (3点×4)



㊶ [ 3cm 6mm ]      ㊷ [ 9cm 3mm ]



㊸ [ 6cm 6mm ]      ㊹ [ 7cm 4mm ]

2 つぎの直線の長さを かりましょう。 (A4でコピーした時の長さです) (5点×4)

- (1) (1) [ 4cm 6mm ]
- (2) (2) [ 7cm 5mm ]
- (3) (3) [ 5cm 5mm ]
- (4) (4) [ 11cm 3mm ]  
(11cm 2mm)

3 つぎの長さの直線を かきましょう。 (5点×2)

- (1) 9cm (答え合わせは、実際にはかってやって下さい。)
- (2) 16cm 5mm

4  に あてはまる 数を かきましょう。 (3点×4)

(1) 20mm =  cm      (2) 5cm =  mm

(3) 9cm 1mm =  mm      (4) 78mm =  cm  mm

5  に あてはまる 数を かきましょう。 (つかわない  は、あけておきましょう) (3点×12)

(1) 2cm + 7cm =  cm      (2) 4mm + 4mm =  mm

(3) 5cm 3mm + 2mm =  cm  mm      (4) 7cm 1mm + 9mm =  cm  mm  
(1mm + 9mm = 10mm = 1cm)

(5) 3cm 6mm + 5cm =  cm  mm      (6) 6cm 8mm + 8cm =  cm  mm

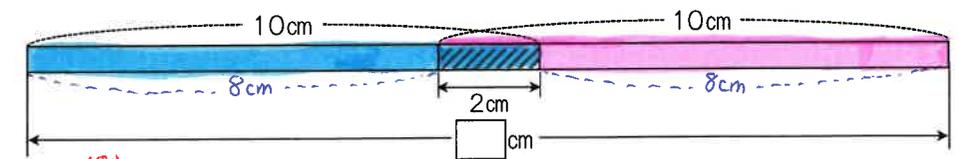
(7) 8cm - 3cm =  cm      (8) 9mm - 7mm =  mm

(9) 4cm 9mm - 6mm =  cm  mm      (10) 5cm 9mm - 9mm =  cm  mm  
(9mm - 9mm = 0mm)

(11) 7cm 2mm - 1cm =  cm  mm      (12) 6cm 5mm - 6cm =  cm  mm  
(6cm - 6cm = 0cm)

**チャレンジ** 2回目

6 長さ 10cm の テープ 2まいを、下の ように 2cm かさねて はります。 ぜんたいの 長さは 何cm に なりますか。 (10点)



(しき)  $10\text{cm} - 2\text{cm} = 8\text{cm}$        $10\text{cm} + 10\text{cm} - 2\text{cm} = 18\text{cm}$   
 $10\text{cm} + 8\text{cm} = 18\text{cm}$

こたえ [ 18cm ]

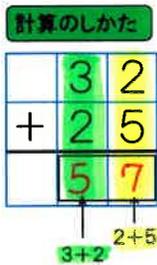
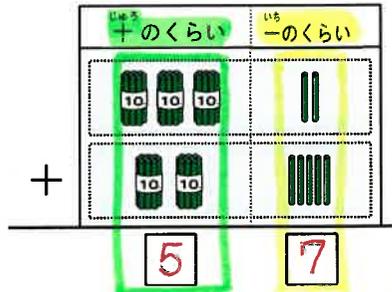
◎ (2位数)+(2位数)でくり上がりのない計算が筆算でできる。

◎ (2位数)+(2位数)で一の位にくり上がりのある筆算ができる。

13	基本	たし算の ひっ算(1)	たし算	学習日	／
----	----	-------------	-----	-----	---

1 どんぐりを、はるとくんは 32こ、あおいさんは 25こ ひろいました。あわせると何こになりますか。□にあてはまるしきや 数を かきましょう。(10点)

(しき)  $32 + 25$



くらいを そろえて かく。  
一の ぐらいは  $2+5=7$   
十の ぐらいは  $3+2=5$   
こたえは  $32+25=57$

このような けい算の しかたを ひっ算と いいます。



2 つぎの たし算を ひっ算で しましょう。(くらいを たてに そろえて かく。)(4点×4)

(1)  $14+73$  (2)  $61+36$  (3)  $53+20$  (4)  $45+3$

1	4	
+	7	3
	8	7

6	1	
+	3	6
	9	7

5	3	
+	2	0
	7	3

4	5	
+		3
	4	8

3 つぎの たし算を しましょう。(3点×8)

(1)  $53+23$  (2)  $41+37$  (3)  $24+15$  (4)  $65+22$

(5)  $72+10$  (6)  $40+36$  (7)  $53+2$  (8)  $5+93$

4 つぎの たし算の ひっ算の やりかたを おぼえましょう。(10点)

$36 + 27 = 63$

2

① 一のぐらいは  $6+7=13$ の 3をかいて、十のぐらいに 1くりあげる。

② 十のぐらいは 3と2に、くりあげた1をたして、 $3+2+1=6$

教科書では、 $1+3+2=6$  となっている。

36+27の 計算を たてに ならべて 計算 しましょう。

3	6	
+	2	7
	6	3

おぼえたかな? おぼえたら ○をつけてすすみましょう。( )

くらいを たてに そろえて かけ、十のぐらいに 1くりあげるのを わすれないで ころ。

5 つぎの たし算を ひっ算で しましょう。(4点×4)

(1)  $58+25$  (2)  $27+49$  (3)  $42+18$  (4)  $69+6$

5	8	
+	2	5
	8	3

2	7	
+	4	9
	7	6

4	2	
+	1	8
	6	0

6	9	
+		6
	7	5

6 つぎの たし算を しましょう。(3点×8)

(1)  $38+34$  (2)  $76+15$  (3)  $54+29$  (4)  $47+48$

(5)  $63+17$  (6)  $29+11$  (7)  $78+6$  (8)  $6+34$

◎ たし算では、交換法則が成り立つことを知る。→ たし算の答えの確かめができる。

14	基本	たし算の ひっ算(1)	答えの たしかめ・文しょうだい	学習日	/
----	----	-------------	-----------------	-----	---

- 1 54円のラムネと38円のガムを買いました。あわせて何円になりますか。  
ひっ算の答えをかきましょう。(7点×2)

はると 54+38



$$\begin{array}{r} 54 \leftarrow \text{たされる数} \\ + 38 \leftarrow \text{たす数} \\ \hline 92 \leftarrow \text{答え} \end{array}$$

あおい 38+54



$$\begin{array}{r} 38 \leftarrow \text{たされる数} \\ + 54 \leftarrow \text{たす数} \\ \hline 92 \leftarrow \text{答え} \end{array}$$

たし算では、たされる数とたす数を入れかえても、答えは同じです。



- 2 つぎのたし算をひっ算でしましょう。また、答えをたしかめましょう。(6点×4)

(1) 52+36

たしかめ

(2) 14+73

たしかめ

$$\begin{array}{r} 52 \\ + 36 \\ \hline 88 \end{array} \quad \begin{array}{r} 36 \\ + 52 \\ \hline 88 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 14 \\ + 73 \\ \hline 87 \end{array} \quad \begin{array}{r} 73 \\ + 14 \\ \hline 87 \end{array}$$

- 3 あおいさんは、38+26の計算のまちがいを下のようにせつめいしています。

$$\begin{array}{r} 38 \\ + 26 \\ \hline 64 \end{array}$$

くり上がりをわすれています。十のくらは1+3+2=6になります。



$$\begin{array}{r} 27 \\ + 46 \\ \hline 73 \end{array}$$

- ★ 27+46の計算のまちがいをせつめいしましょう。(12点)

$$\begin{array}{r} 27 \\ + 46 \\ \hline 73 \end{array}$$

くり上がりをわすれています。  
十のくらは1+2+4=7になります。  
(2+4+1=7)

- 4 76円のチョコレートと22円のガムを買うと、何円になりますか。(10点)

(しき)  $76 + 22 = 98$

$$\begin{array}{r} 76 \\ + 22 \\ \hline 98 \end{array}$$

こたえ〔 98円 〕

- 5 2年生の人数は、1組が38人で2組が37人です。2年生はみんなで何人ですか。(10点)

(しき)  $38 + 37 = 75$

$$\begin{array}{r} 38 \\ + 37 \\ \hline 75 \end{array}$$

こたえ〔 75人 〕

- 6 赤い花が18こ、白い花が23こさいています。花はぜんぶで何こさいていますか。(10点)

(しき)  $18 + 23 = 41$

$$\begin{array}{r} 18 \\ + 23 \\ \hline 41 \end{array}$$

こたえ〔 41こ 〕

- 7 子どもが67人あつまりました。そこへ9人やってきました。子どもはみんなで何人になりましたか。(10点)

(しき)  $67 + 9 = 76$

$$\begin{array}{r} 67 \\ + 9 \\ \hline 76 \end{array}$$

こたえ〔 76人 〕

- 8 キャラメルは45円です。ポテトチップスはキャラメルよりも35円たかいそうです。ポテトチップスは何円ですか。(10点)

(しき)  $45 + 35 = 80$

$$\begin{array}{r} 45 \\ + 35 \\ \hline 80 \end{array}$$

こたえ〔 80円 〕

◎ (2位数)+(2位数)の計算(まとめ)

15	基本	たし算の ひっ算(1)	ふくしゅう	学習日	/
----	----	-------------	-------	-----	---

1 つぎの たし算を ひっ算で しましょう。 **やり方を確認しておこう。** (4点×4)

(1)  $52+16$  (2)  $34+39$  (3)  $65+25$  (4)  $48+7$  ★この位

	5	2
+	1	6
	6	8

5+1, 2+6

	3	4
+	3	9
	7	3

3+3+1=7, 4+9=13で(1+3+3=7)くりあがる

	6	5
+	2	5
	9	0

6+2+1=9, 5+5=10で(1+6+2=9)くりあがる

	4	8
+		7
	5	5

4+7=11, 8+7=15で(1+4+7=11)くりあがる

2 つぎの たし算を しましょう。 **位をそろえて 答えを書きましょう。** (3点×8)

(1)  $\begin{array}{r} 24 \\ +41 \\ \hline 65 \end{array}$  (2)  $\begin{array}{r} 73 \\ +16 \\ \hline 89 \end{array}$  (3)  $\begin{array}{r} 37 \\ +40 \\ \hline 77 \end{array}$  (4)  $\begin{array}{r} 52 \\ +4 \\ \hline 56 \end{array}$

(5)  $\begin{array}{r} 48 \\ +35 \\ \hline 83 \end{array}$  (6)  $\begin{array}{r} 29 \\ +16 \\ \hline 45 \end{array}$  (7)  $\begin{array}{r} 67 \\ +27 \\ \hline 94 \end{array}$  (8)  $\begin{array}{r} 32 \\ +39 \\ \hline 71 \end{array}$

(9)  $\begin{array}{r} 16 \\ +54 \\ \hline 70 \end{array}$  (10)  $\begin{array}{r} 23 \\ +67 \\ \hline 90 \end{array}$  (11)  $\begin{array}{r} 39 \\ +9 \\ \hline 48 \end{array}$  (12)  $\begin{array}{r} 12 \\ +48 \\ \hline 50 \end{array}$

3 ラムネと あまイカを 買うと、何円になりますか。(12点)

(しき)  $68+22=90$  (円)

	6	8
+	2	2
	9	0



ラムネ 68円



あまイカ 22円

こたえ( 90円 )

◎ たし算の確かめ・文章問題の復習

4 つぎの たし算を ひっ算で しましょう。また、答えを たしかめ しましょう。(3点×8)

(1)  $45+3$  たしかめ (2)  $6+59$  たしかめ

	4	5
+		3
	4	8

	4	3
+	4	5
	4	8

(3)  $17+47$  たしかめ (4)  $58+22$  たしかめ

	1	7
+	4	7
	6	4

	4	7
+	1	7
	6	4

	5	8
+	2	2
	8	0

	2	2
+	5	8
	8	0

5 あかりさんは、 $59+27$ の計算のまちがいを下のようにつめていています。

	5	9
+	2	7
	7	6

くり上がりを わすれています。十の くらいは  $1+5+2=8$  になります。  
( $5+2+1=8$ )でもよい



★  $38+34$ の計算のまちがいを つめていましょう。(12点)

	3	8
+	3	4
	6	2

くり上がりを わすれています。十の くらいは  $1+3+3=7$  になります。  
( $3+3+1=7$ )でもよい

6 2年生は みんなで 何人ですか。(12点)

(しき)

$35+36=71$  (人)  
( $36+35=71$ でもよい)

	3	5
+	3	6
	7	1

2年生の 人数

1組	35人
2組	36人

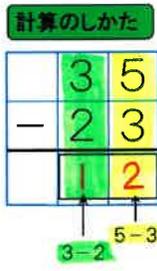
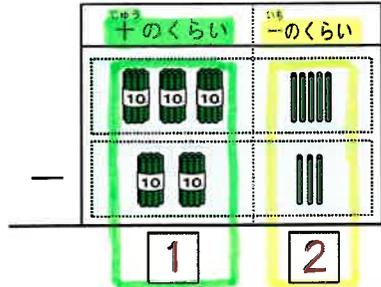
こたえ( 71人 )

② (2位数)-(2位数)で繰り下がりのない場合の筆算ができる。

16	基本	ひき算の ひっ算(1)	ひき算	学習日	／
----	----	-------------	-----	-----	---

1 さかなつりに 行きました。兄は 35ひき、弟は 23ひき つりました。ちがいは 何ひきですか。□にあてはまるしきや 数を かきましょう。(10点)

(しき)  $35 - 23 (=12)$



くらいを そろえて かく。

一の くらいは  
 $5-3=2$

十の くらいは  
 $3-2=1$

こたえは  
 $35-23=12$

ひき算も たし算と 同じように くらいを そろえて 計算します。

2 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。(4点×4)

(1)  $76-52$  (2)  $54-24$  (3)  $85-81$  (4)  $69-9$

3 つぎの ひき算を しましょう。(3点×8)

(1)  $48-17=31$  (2)  $95-62=33$  (3)  $77-25=52$  (4)  $83-33=50$

(5)  $69-64=5$  (6)  $58-56=2$  (7)  $97-3=94$  (8)  $79-9=70$

② (2位数)-(2位数)で繰り下がりのある場合の筆算ができる。

4 つぎの ひき算の ひっ算の やりかたを おぼえましょう。(10点)

$43-29=14$

① 一のくらは 3から9は ひけないので、十のくらいから 10をかりて、 $10-9+3$ をします。  
 $10-9+3=4$

② 十のくらは 1くり下げたから 3  
 $3-2=1$

おぼえたかな?おぼえたら ○をつけてすすみましょう。(○)

13-9として計算してもいいが、10-9+3として計算の方が楽で速くていいよ。

5 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。(4点×4)

(1)  $82-35=47$  (2)  $70-43=27$  (3)  $93-86=7$  (4)  $80-7=73$

6 つぎの ひき算を しましょう。(3点×8)

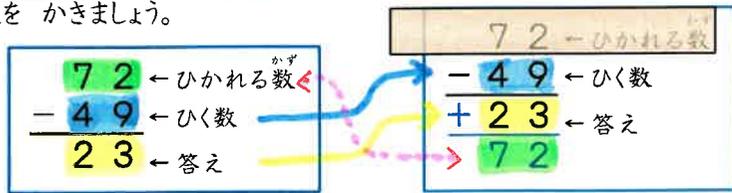
(1)  $48-19=35$  (2)  $78-45=38$  (3)  $81-37=54$  (4)  $60-26=44$

(5)  $55-59=6$  (6)  $30-34=6$  (7)  $74-8=76$  (8)  $80-8=87$

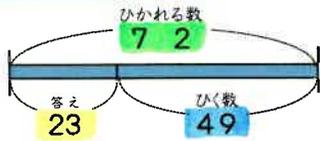
⑩ たし算を使って、ひき算の答えを確かめることができる。

17	基本	ひき算の ひっ算(1)	答えの たしかめ・文しょうだい	学習日	／
----	----	-------------	-----------------	-----	---

1 72-49の 計算の 答えの たしかめ方を 考えます。□にあてはまる 数を かきましょう。(5点×4)



(1) ひかれる数の **72** を かして おいて、  
ひく数の **49** と 答えの **23** を たします。



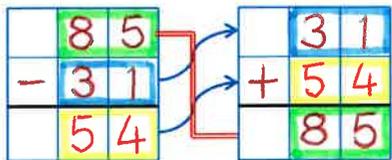
(2) たした 答えの **72** が、ひかれる数の 72に なっていれば、オッケーです。

ひき算では ひく数と 答えを たすと、ひかれる数に なります。

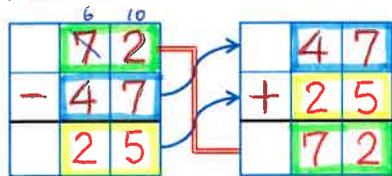


2 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。また、答えを たしかめましょう。(6点×4)

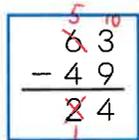
(1) 85-31 たしかめ



(2) 72-47 たしかめ



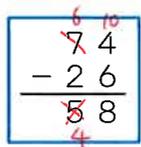
3 はるとくんは、63-49の 計算の まちがいを 下のよりに せつめいしています。



くり下がり を わすれています。十の くらいは 5-4=1に なります。



★ 74-26の 計算の まちがいを せつめい しましょう。(12点)

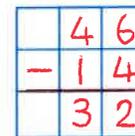


くり下がり を わすれています。十の くらいは 6-2=4に なります。

⑪ 2けたの数のひき算(文章題)

4 子どもが 46人います。14人帰ると のこりは 何人 に なりますか。(10点)

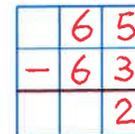
(しき)  $46 - 14 = 32$  (人)



こたえ( 32人 )

5 2年生が 65人、1年生が 63人 います。ちがいは 何人 ですか。(10点)

(しき)  $65 - 63 = 2$  (人)



こたえ( 2人(ふたり) )

6 色紙が 91まい あります。37まい つかいました。色紙は あと 何まい のこって いますか。(10点)

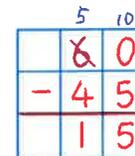
(しき)  $91 - 37 = 54$  (まい)



こたえ( 54まい )

7 りんごが 60こ、なしが 45こ あります。どちらが 何こ 多く ありますか。(10点)

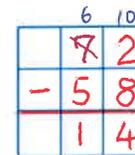
(しき)  $60 - 45 = 15$  (こ)



こたえ( りんごが 15こ 多くある。 )

8 2人で なわとびを しました。たかとくんは 58回、ちさとさんは 72回 とびました。どちらが 何回 多く とびましたか。(10点)

(しき)  $72 - 58 = 14$  (回)



こたえ( ちさとさんが 14回 多くとんだ。 )

◎ (2位数)-(2位数)の計算(まとめ)

18	基本	ひき算の ひっ算(1)	ふくしゅう	学習日	/
----	----	-------------	-------	-----	---

1 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。 A-31, A-32の復習 (4点×4)

(1)  $68 - 34$  (2)  $92 - 43$  (3)  $57 - 49$  (4)  $45 - 8$

6	8
-	3 4
3	4

9	2
-	4 3
4	9

5	7
-	4 9
	8

4	5
-	8
3	7

2 つぎの ひき算を しましょう。 (3点×8)

(1)  $\begin{array}{r} 86 \\ -23 \\ \hline 63 \end{array}$  (2)  $\begin{array}{r} 78 \\ -48 \\ \hline 30 \end{array}$  (3)  $\begin{array}{r} 55 \\ -52 \\ \hline 3 \end{array}$  (4)  $\begin{array}{r} 67 \\ - \phantom{0}6 \\ \hline 61 \end{array}$

(5)  $\begin{array}{r} 410 \\ 53 \\ -17 \\ \hline 36 \end{array}$  (6)  $\begin{array}{r} 810 \\ 92 \\ -64 \\ \hline 28 \end{array}$  (7)  $\begin{array}{r} 710 \\ 81 \\ -35 \\ \hline 46 \end{array}$  (8)  $\begin{array}{r} 610 \\ 70 \\ -23 \\ \hline 47 \end{array}$

(9)  $\begin{array}{r} 510 \\ 65 \\ -58 \\ \hline 7 \end{array}$  (10)  $\begin{array}{r} 310 \\ 46 \\ -39 \\ \hline 7 \end{array}$  (11)  $\begin{array}{r} 810 \\ 92 \\ - \phantom{0}7 \\ \hline 85 \end{array}$  (12)  $\begin{array}{r} 710 \\ 80 \\ - \phantom{0}4 \\ \hline 76 \end{array}$

3 ねだんの ちがいは、何円ですか。(12点)

(しき)  $73 - 35 = 38$  (円)

6	10
7	3
-	3 5
3	8

  
73円
   
35円

こたえ( 38 円 )

◎ ひき算の確かめ。文章問題の復習。

4 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。また、答えを たしかめ しましょう。(3点×8)

(1)  $97 - 83$  たしかめ (2)  $66 - 6$  たしかめ

9	7
-	8 3
1	4

8	3
+	1 4
9	7

6	6
-	6
6	0

	6
+	6 0
6	6

(3)  $53 - 49$  たしかめ (4)  $72 - 7$  たしかめ

5	3
-	4 9
	4

4	9
+	4
5	3

7	2
-	7
6	5

	7
+	6 5
7	2

A-33の復習

5 けんじくんは、 $83 - 39$ の計算のまちがいを下のようにせつめいしています。

8	3
-	3 9
5	4

くり下がりを わすれています。十の くらいは  $7 - 3 = 4$ に なります。



★  $92 - 57$ の計算のまちがいをせつめいしましょう。(12点)

9	2
-	5 7
4	5

くり下がりを わすれています。十の くらいは  $8 - 5 = 3$ に なります。

6 2人で なわとびを しました。どちらが 何回 多く とびましたか。(12点)

(しき)

$81 - 65 = 16$  (回)

7	10
8	1
-	6 5
1	6



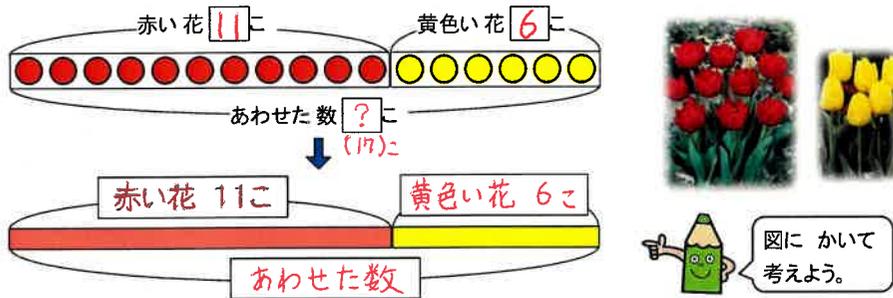
とんだ回数	かいすう
ゆりか	65回
こうき	81回

こたえ( こうき(くん)が16回多くとんだ。 )

② テーパ図の見方、かき方を理解し、表すことができる。

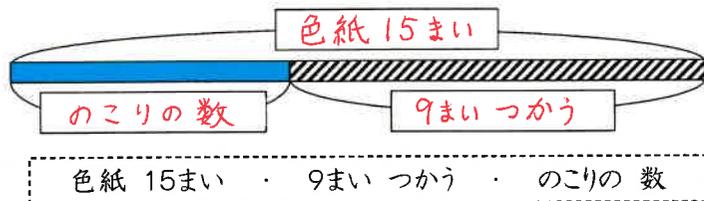
19	基本	かくれた数はいくつ	図をつかって	学習日	/
----	----	-----------	--------	-----	---

1 赤い花が11こ、黄色い花が6こさいています。あわせて何こさいていますか。□にあてはまる数やことばをかきましょう。(20点)



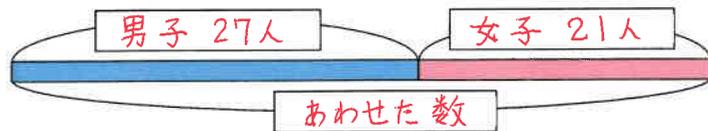
(しき)  $11 + 6 = 17$       ことえ  $17$  こ

2 色紙を15まいもっています。9まいつかうと、のこりは何まいになりますか。□からえらんで、図にかいて考えましょう。(15点)



(しき)  $15 - 9 = 6$       ことえ  $6$  まい

3 男子が27人、女子が21人います。あわせて何人いますか。図にかいて考えましょう。(15点)



(しき)  $27 + 21 = 48$       ことえ  $48$  人

② テーパ図をもとにして、合併や求残の問題を解くことができる。

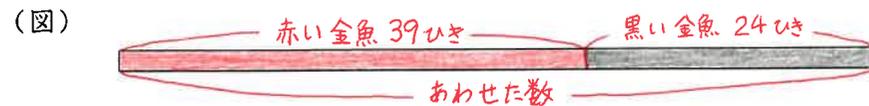
4 バスにおきゃくが47人のっています。15人おると、何人のこりますか。図にかいて考えましょう。(16点)



(しき)  $47 - 15 = 32$

ことえ  $32$  人

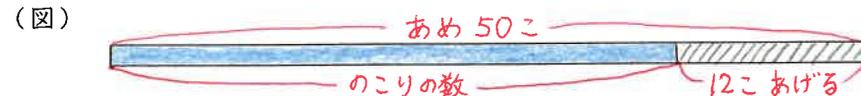
5 赤い金魚が39ひき、黒い金魚が24ひきいます。あわせて何ひきいますか。図にかいて考えましょう。(17点)



(しき)  $39 + 24 = 63$

ことえ  $63$  ひき

6 あめを50こもっています。弟に12こあげると、何このこりますか。図にかいて考えましょう。(17点)



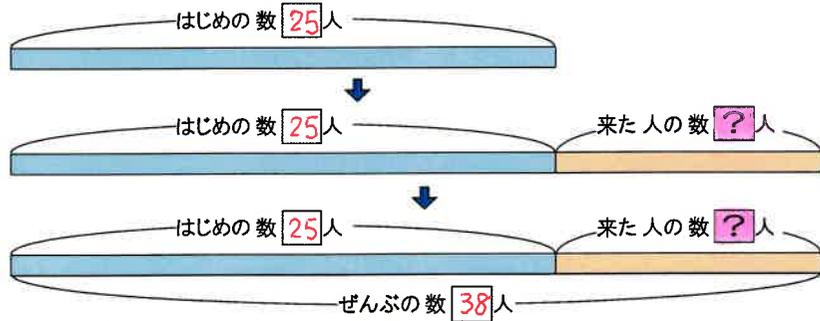
(しき)  $50 - 12 = 38$

ことえ  $38$  こ

⑥ 増えた数を求める逆思考の問題をテ-フ<sup>①</sup>図をもとに考え、解くことができる。

20	基本	かくれた数はいくつ	ふえたのはいくつ へったのはいくつ	学習日	/
----	----	-----------	----------------------	-----	---

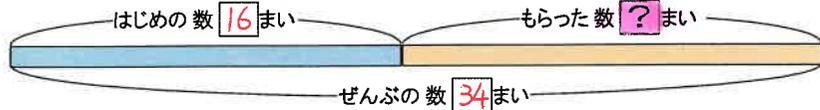
1 はじめに子どもが25人あそんでいました。そこへ何人かあそびに来ました。みんなで38人になりました。何人来ましたか。□にあてはまる数をかいて考えましょう。(20点)



(しき) ⑥  $25 + \square = 38$

$38 - 25 = 13$  (人)      答え ( 13人 )

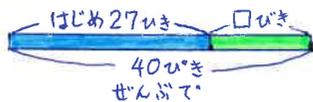
2 はじめにカードを16まいもっていました。何まいかもらったので、ぜんぶで34まいになりました。何まいもらいましたか。図にかいて考えましょう。(15点)



(しき) ⑥  $16 + \square = 34$

$34 - 16 = 18$  (まい)      答え ( 18まい )

3 すいそうに魚が27ひきいます。何ひきか入れたので、ぜんぶで40ひきになりました。何ひき入れましたか。(15点)

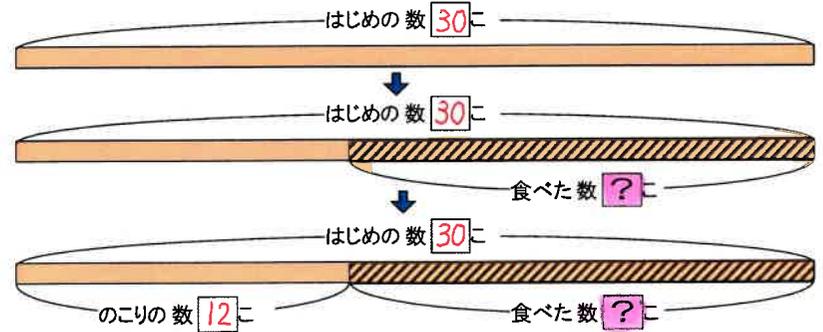


(しき) ⑥  $27 + \square = 40$

$40 - 27 = 13$       答え ( 13ひき )

⑥ 減った数を求める逆思考の問題をテ-フ<sup>①</sup>図をもとに考え、解くことができる。

4 はじめにみかんが30こありました。何か食べました。のこりは12こになりました。何か食べましたか。□にあてはまる数をかいて考えましょう。(20点)



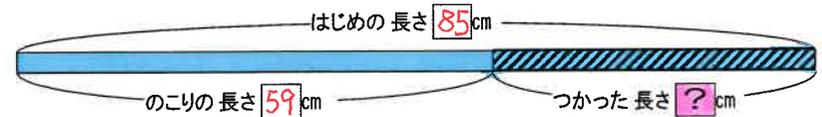
⑥  $30 - \square = 12$

(しき)

$30 - 12 = 18$  (こ)

答え ( 18こ )

5 はじめにリボンが85cmありました。何cmかつかったので、のこりが59cmになりました。何cmつかいましたか。図にかいて考えましょう。(15点)

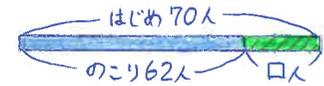


(しき) ⑥  $85 - \square = 59$

$85 - 59 = 26$

答え ( 26 cm )

6 校で子どもが70人あそんでいました。何人かかえたので、のこりが62人になりました。何人かえりましたか。(15点)



(しき) ⑥  $70 - \square = 62$

$70 - 62 = 8$  (人)

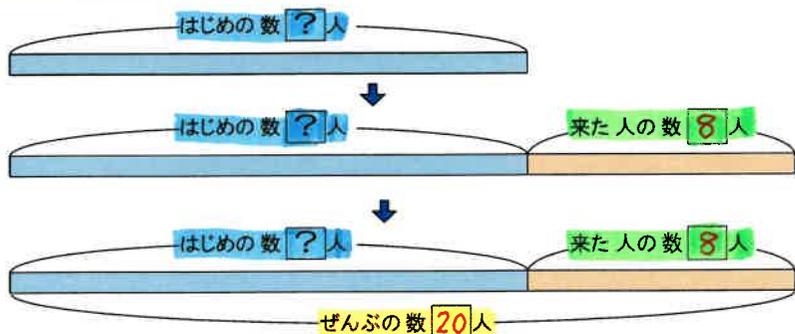
答え ( 8人 )

㊦ 増える前の数を求める逆思考の問題をテフ図をもとにして考え、解く。

㊦ 減る前の数を求める逆思考の問題をテフ図をもとにして考え、解く。

21	基本	かくれた数はいくつ	はじめはいくつ	学習日	／
----	----	-----------	---------	-----	---

1 子どもがあそんでいました。そこへ8人<sup>き</sup>来たので、20人になりました。はじめは何人いましたか。□にあてはまる数をかいて考えましょう。(20点)

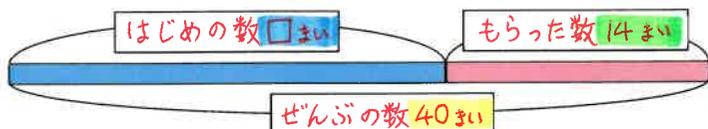


(しき)  $\square + 8 = 20$  になります。  $\rightarrow 20 - 8 = \square$  です。

$20 - 8 = 12$  (人)      答え ( 12 人 )

ぜんぶの数    来た人の数    はじめの数

2 色紙<sup>いろがみ</sup>もっています。お母さん<sup>かあ</sup>から色紙を14まいもらったので、ぜんぶで40まいになりました。はじめは何まいありましたか。図にかいて考えましょう。(15点)



(しき)  $\square + 14 = 40$  になります。  $\rightarrow 40 - 14 = \square$  です。

$40 - 14 = 26$  (まい)      答え ( 26 まい )

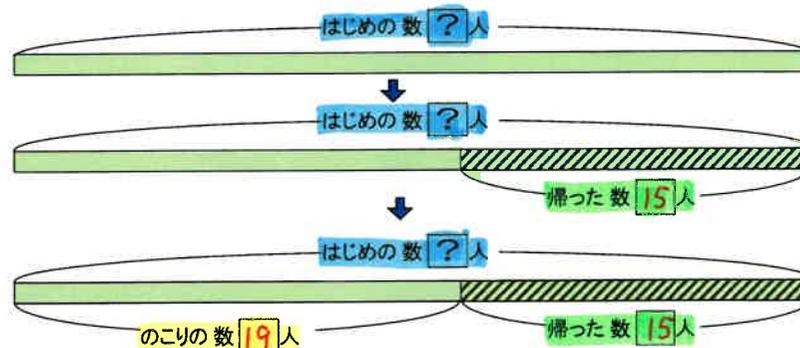
3 えんぴつ<sup>えんぴつ</sup>もっています。おじさん<sup>おじさん</sup>からえんぴつを12本もらったので、31本になりました。はじめは何本ありましたか。(15点)



(しき)  $\square + 12 = 31 \rightarrow 31 - 12 = \square$

$31 - 12 = 19$  (本)      答え ( 19 本 )

4 子どもがあそんでいました。そのうち15人<sup>かえ</sup>が帰ったので、19人になりました。はじめは何人いましたか。□にあてはまる数をかいて考えましょう。(20点)

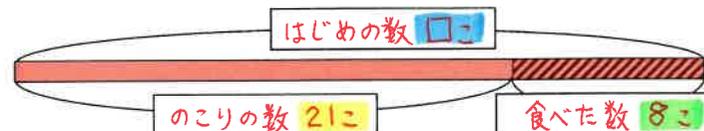


$\square - 15 = 19$  になります。  $\rightarrow 19 + 15 = \square$  です。

(しき)  $19 + 15 = 34$  (人)      答え ( 34 人 )

のこりの数    帰った数    はじめの数

5 りんご<sup>りんご</sup>をもらいました。そのうち8こ<sup>た</sup>食べたので、のこりは21こになりました。りんごを何こもらいましたか。図にかいて考えましょう。(15点)



(しき)  $\square - 8 = 21$  になります。  $\rightarrow 21 + 8 = \square$

$21 + 8 = 29$  (こ)      答え ( 29 こ )

6 バスにおきやく<sup>おきやくさん</sup>さんがのっています。バスでいて36人<sup>おりた</sup>おりたので、のこりが25人になりました。はじめにおきやくさんは何人のっていましたか。(15点)



(しき)  $\square - 36 = 25 \rightarrow 25 + 36 = \square$

$25 + 36 = 61$  (人)      答え ( 61 人 )

◎ 算数の問題をつくり、その問題文にあう図や式を考えることができる。

22	基本	かくれた数はいくつ	文と図としき	学習日	／
----	----	-----------	--------	-----	---

- 1 おりがみ<sup>がみ</sup>が 20まい あります。7まい つかうと、のこりが 13まい になります。この文をつかって、のこりのおり紙の数を もとめる もんだい文をつくり、<sup>ず</sup>図や しきに 書いてみましょう。(20点×3)



- (1) もんだい文

おり紙が 20まい あります。7まい つかうと、のこりは 何まい になりますか。

(ず)



(しき)  $20 - 7 = 13$       こたえ 13 まい

- (2) もんだい文

おり紙が あります。7まい つかうと、のこりは 13まい になりました。おりがみははじめ 何まい ありましたか。

(ず)

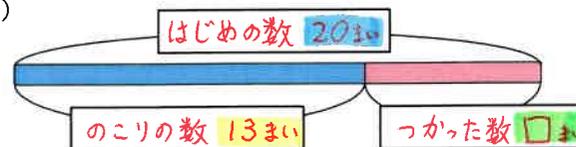


(しき)  $13 + 7 = 20$       こたえ 20 まい

- (3) もんだい文

おり紙が 20まい あります。何まいか つかうと、のこりは 13まい になりました。何まい つかいましたか。

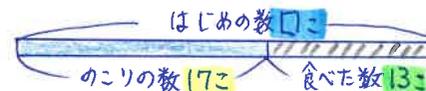
(ず)



(しき)  $20 - 13 = 7$       こたえ 7 まい

- 2 イチゴを 買って きました。そのうちの 13こを 食べたので、のこりが 17こ になりました。はじめは 何こ ありましたか。図や しきに 書いて もとめましょう。(20点)

(図)

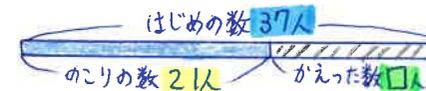


(しき)  $17 + 13 = 30$  (こ)

こたえ ( 30こ )

- 3 こうえんで 37人の 子どもが あそんでいました。何人か かえたので、のこりは 21人 になりました。何人 かえりましたか。(20点)  
図や しきに 書いて もとめましょう。

(図)



(しき)  $37 - 21 = 16$  (人)

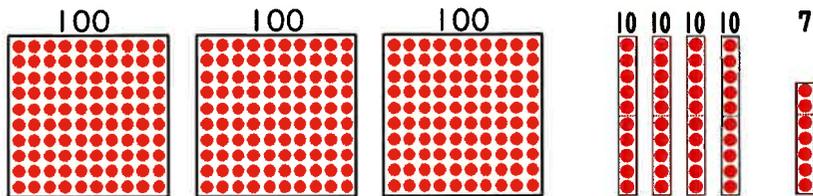
こたえ ( 16人 )

◎ 10 や100のまとまりに着目して、100をこえる数の数え方やよみ方を理解する。

◎ 3位数について、十進位取り記数法にもとづいて、数の構成を考え説明する。

23	基本	1000までの数	100をこえる数	学習日	/
----	----	----------	----------	-----	---

1 ミニマトの数は何こありますか。 (10点×3)



(1) 10のまとまりが10こでいくつですか。

[ 100 ]

(2) 100のまとまりが3こでいくつですか。

[ 300 ]

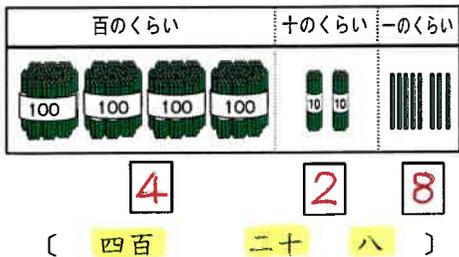


(3) ミニマトの数は、100のまとまりが3こ、10のまとまりが4こ、ばらが7こでした。ミニマトは何こありましたか。

[ 347こ ]

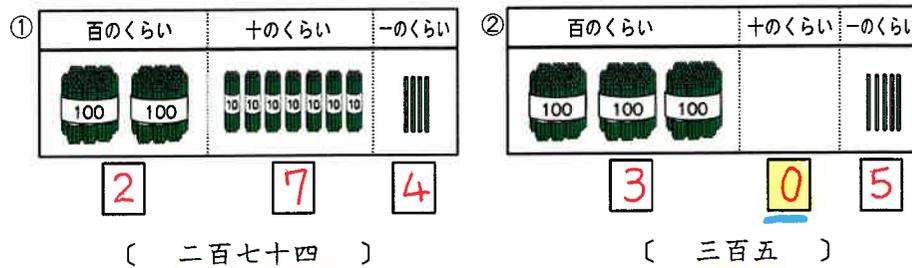
100を3こあつめた数を三百と さんびやく いいます。  
 三百と さんびやくよんじゅうなな 四十七で、三百四十七と いいます。

2 □にあてはまる数を書きましょう。 (10点)



428は、  
 100を 4こ  
 10を 2こ  
 1を 8こ  
 あわせた数です。

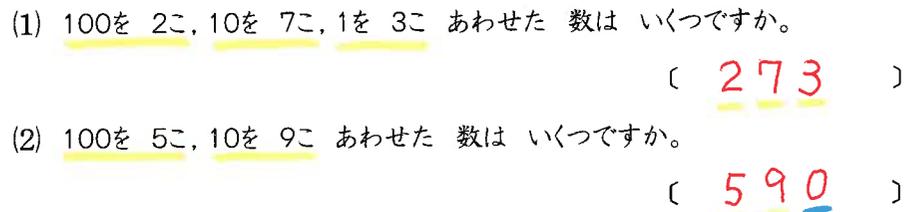
3 □にあてはまる数を書きましょう。 (5点×2)



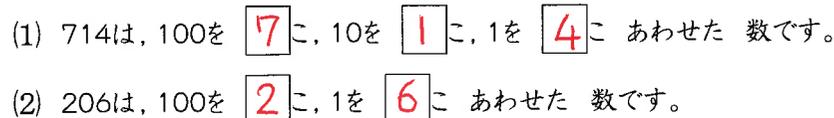
4 つぎの数を数字で書きましょう。 (5点×6)



5 つぎの数を数字で書きましょう。 (5点×2)



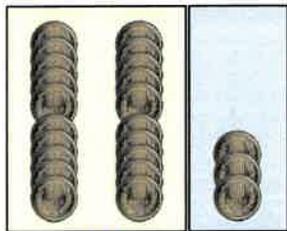
6 □にあてはまる数を書きましょう。 (5点×2)



② 10を単位として、そのいくつ分になるかを考え、数の相対的な大きさをとらえる。

24	基本	1000までの数	10がいくつ・千	学習日	/
----	----	----------	----------	-----	---

1 10を23こあつめた数を考えます。□にあてはまる数をかきましょう。  
(5点×3)



10が20こで **200**

10が3こで **30**

あわせて **230**



10が10こで100だから、



2 450は10を何こあつめた数ですか。□にあてはまる数をかきましょう。  
(5点×3)



400は10が **40**こ

50は10が **5**こ

あわせて **45**こ



3 □にあてはまる数をかきましょう。  
(5点×4)

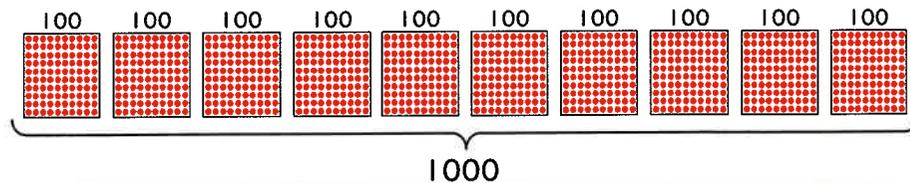
(1) 10を70こあつめた数は **700**です。

(2) 10を52こあつめた数は **520**です。

(3) 800は10を **80**こあつめた数です。

(4) 390は10を **39**こあつめた数です。

② 数直線の見盛りの大きさに着目し、1000までの数の系列や順序を理解する。



100を10こあつめた数を **千**とといいます。千は **1000**とかけます。

4 □にあてはまる数をかきましょう。  
(4点×5)

(1) 1000より1小さい数は **999**です。

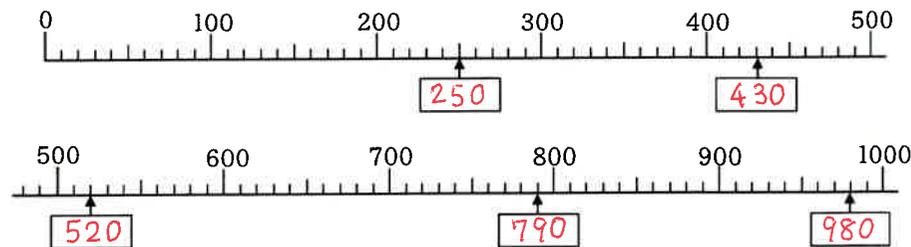
(2) 900より **100**大きい数は1000です。

(3) 1000は **999**のつぎの数です。

(4) 1000は10を **100**こあつめた数です。

(5) 990より **10**大きい数は1000です。

5 □にあてはまる数をかきましょう。  
(4点×5)



6 □にあてはまる数をかきましょう。  
(5点×2)

① 992 993 994 **995** 996 997 998 **999** **1000**

② 600 650 **700** 750 800 850 **900** **950** **1000**



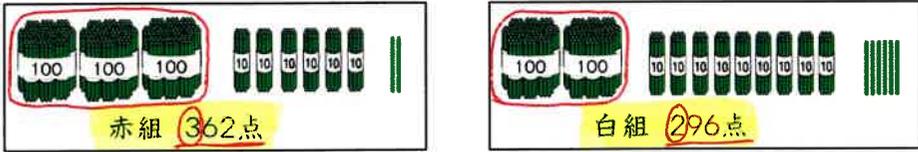
◎十進位取り記数法の仕組みをもとに考え、3位数の大小を比較する。

25	基本	1000までの数	数の大小/れんしゆう	学習日	/
----	----	----------	------------	-----	---

1 <sup>あかぐみ</sup>赤組・<sup>しろぐみ</sup>白組・<sup>あおぐみ</sup>青組で、うんどうかいをしました。とくてんは右の表のようになりました。

とくてん		
赤組	白組	青組
362	296	380

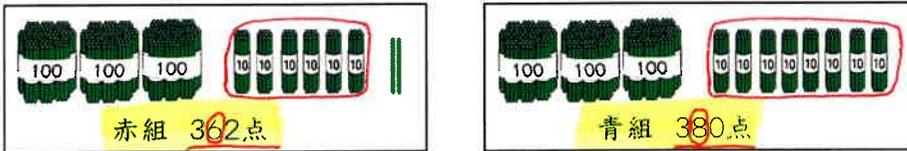
(1) 赤組と白組で、とくてんをくらべましょう。(4点×2)



赤組と白組で、とくてんが多いのはどちらですか。また、それは何のくらいを見ればわかりますか。

[ 赤組 ] [ 百 ] のくらいを見ればわかる

(2) 赤組と青組で、とくてんをくらべましょう。(4点×2)



赤組と青組で、とくてんが多いのはどちらですか。また、それは何のくらいを見ればわかりますか。

[ 青組 ] [ 十 ] のくらいを見ればわかる



数の大小は、つぎのようにあらわします。

362は296より大きい →  $362 > 296$

362は380より小さい →  $362 < 380$

大 > 小  
小 < 大

(3) 2つの数をくらべて、>か<をかきましょう。(4点×3)

①  $836 > 794$     ②  $609 < 623$     ③  $920 < 925$

大きいくらいからくらべていきましょう。

⑤復習問題

2 つぎの数を数字で書きましょう。(4点×6)

- ① 四百八十二 [ 482 ]    ② 二百九十 [ 290 ]    ③ 五百二十 [ 520 ]  
④ 八百八 [ 808 ]    ⑤ 七百三 [ 703 ]    ⑥ 九百 [ 900 ]

3 つぎの数を数字で書きましょう。(4点×4)

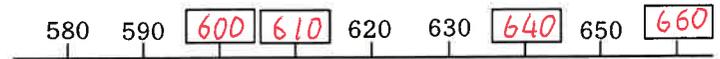
- (1) 600と40と7をあわせた数 [ 647 ]  
(2) 300と8をあわせた数 [ 308 ]  
(3) 10を51にあつめた数 [ 510 ]  
(4) 10を40にあつめた数 [ 400 ]

10が10こで100だから、  
10が50こで500です。  
あと10が1こで10。  
ぜんぶで510です。

4 □にあてはまる数を書きましょう。(4点×4)

- (1) 946は、100を [ 9 ] こ、10を [ 4 ] こ、1を [ 6 ] こあわせた数です。  
(2) 508は、100を [ 5 ] こ、1を [ 8 ] こあわせた数です。  
(3) 170は10を [ 17 ] こあつめた数です。 [ 10が10こと10が7こです。 ]  
(4) 700は10を [ 70 ] こあつめた数です。

5 □にあてはまる数をかきましょう。(2点×4)



6 あといくつで1000になりますか。(2点×4)

- (1) 700 [ 300 ]    (2) 998 [ 2 ]    (3) 980 [ 20 ]    (1) 950 [ 50 ]  
あと100が3つ    あと1が2つ    あと10が2つ    あと10が5つ

㊦ 10を単位とする簡単なたし算とひき算ができる。

26	基本	1000までの数	たし算とひき算	学習日	／
----	----	----------	---------	-----	---

1 おかしやさんに いきました。ラムネと ガムを <sup>か</sup> 買うと、何円に なりますか。

ひっ算をしなくても 計算が できるよ。

100円を <sup>か</sup> つかって 考えてみよう!



ラムネ 80円      ガム 30円



□に あてはまる 数を 書きましょう。

(4点×3)

100円で 考えると、100円が 8こと 3こで 11こです。

(しき)  $80 + 30 = 110$

こたえ 110円

2 いちかさんは 130円 もっています。80円の けしゴムを <sup>か</sup> 買うと、何円のこり ますか。



□に あてはまる 数を 書きましょう。

(4点×3)

13この 100円から 8こととると、100円が 5こです。

(しき)  $130 - 80 = 50$

こたえ 50円

3 つぎ 次の けい算を しましょう。

(2点×12)

①  $90 + 20 = 110$       ②  $80 + 40 = 120$       ③  $50 + 70 = 120$

④  $60 + 90 = 150$       ⑤  $70 + 80 = 150$       ⑥  $80 + 90 = 170$

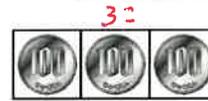
⑦  $120 - 80 = 40$       ⑧  $170 - 90 = 80$       ⑨  $140 - 70 = 70$

⑩  $150 - 60 = 90$       ⑪  $110 - 50 = 60$       ⑫  $130 - 80 = 50$

㊦ 100を単位とする簡単なたし算とひき算ができる。

4 文ぼうぐやさんに いきました。のりと はさみを <sup>か</sup> 買うと、何円に なりますか。

100円を <sup>か</sup> つかって 考えてみよう!



のり 300円      はさみ 400円

□に あてはまる 数を 書きましょう。

(4点×3)

100円で 考えると、100円が 3こと 4こで 7こです。

(しき)  $300 + 400 = 700$

こたえ 700円

5 ひろとさんは 900円 もっています。600円の ケーキを <sup>か</sup> 買うと、何円のこり ますか。



□に あてはまる 数を 書きましょう。

(4点×3)

9この 100円から 6こととると、100円が 3こです。

(しき)  $900 - 600 = 300$

こたえ 300円

6 つぎ 次の けい算を しましょう。

(2点×14)

①  $500 + 100 = 600$       ②  $400 + 400 = 800$       ③  $300 + 600 = 900$

④  $200 + 500 = 700$       ⑤  $500 + 500 = 1000$       ⑥  $300 + 700 = 1000$

⑦  $400 - 300 = 100$       ⑧  $700 - 400 = 300$       ⑨  $900 - 200 = 700$

⑩  $800 - 100 = 700$       ⑪  $600 - 500 = 100$       ⑫  $500 - 500 = 0$

⑬  $1000 - 300 = 700$       ⑭  $1000 - 800 = 200$

◎ かさの比べ方を考えることを通して、普遍単位の必要性に気づく。

27	基本	かさ	リットル	学習日	/
----	----	----	------	-----	---

1 バケツに入る水の<sup>はい</sup>かさは、どちらが<sup>おお</sup>多いかかんがえましょう。(10点×4)



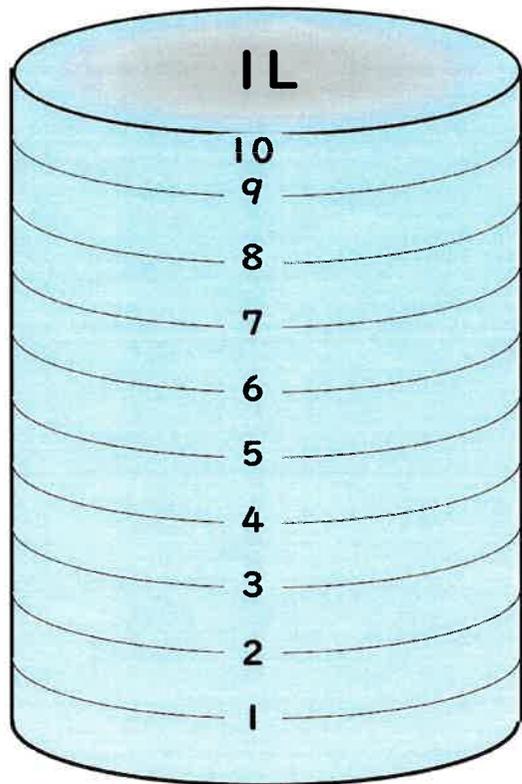
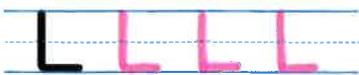
(1) □に 数を入い、あてはまる ほうを ○で かこみましょう。

青いバケツは、ペットボトル **5**本分で、赤いバケツはペットボトル **4**本分ですが、ペットボトルの [かたち・**大きさ**]が ちがうから、どちらの 水の かさが 多いかは わかりません。

水などの かさは、**ますで** はかります。  
 右の **ます**は、**1L**ますです。  
 1Lは「**1リットル**」とよみます。  
 Lは かさの **たんい**です。



↓ L 下を なぞろう!



◎ 1Lますを使ってかさをはかり、1Lのいくつ分でかさを表すことができる。

(2) 青いバケツにはいる 水の かさは、**1L**の **5**つ分でした。何Lですか。

( 5 L )

(3) 赤いバケツにはいる 水の かさは、**1L**の **6**つ分でした。何Lですか。

( 6 L )

(4) バケツにはいる 水の かさは、どちらが **どれだけ** 多いですか。

( 赤いバケツの ほうが **1** L 多い )

2 つぎの いれものに入る 水の かさは **何L**ですか。(10点×3)

(1)



( 3 L )

(2)



( 8 L )

(3)



( 5 L )

3 青いバケツには **5L**、きいろいバケツには **8L**の 水が 入っています。

(15点×2)

(1) 水は **あわせて** 何L ありますか。

(しき)  $5 + 8 = 13$  (L)

こたえ( 13 L )

(2) 水は **どちらのバケツの** ほうが **どれだけ** 多く 入っていますか。

(しき)  $8 - 5 = 3$  (L)

こたえ( きいろいバケツの ほうが **3** L 多く 入っている )

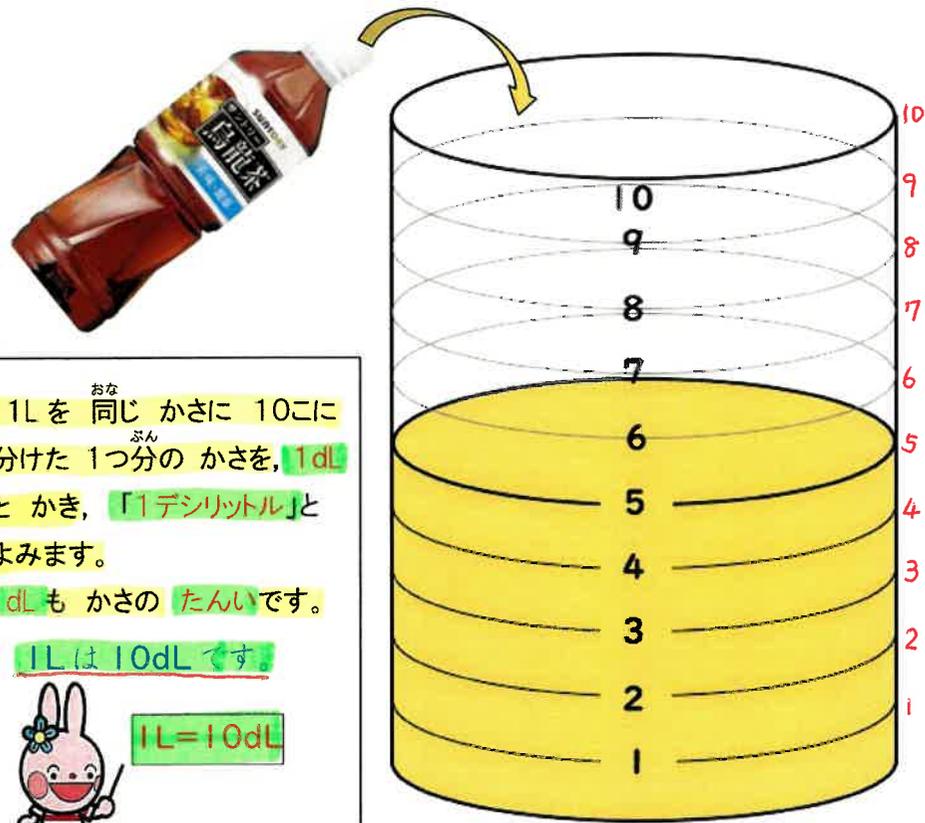
◎ かさの単位 dL について知り、1dL のいくつ分でかさを表すことができる。

28	基本	かさ	リットルと デシリットル ①	学習日	／
----	----	----	----------------	-----	---

1 ペットボトルに 入る おちゃの かさを、1L ますで はかってみました。(10点×4)

(1) □ に 数 を 入 れ、あてはまる ほうを ○ で かこみましょう。

ペットボトルの おちゃの かさは、1L より [ 小さい・大きい ] ので、1L ますの 目もりを よみます。1L ますには、目もりが 10 こ ついています。  
おちゃの かさは、5 つめの 目もりまで はいっています。

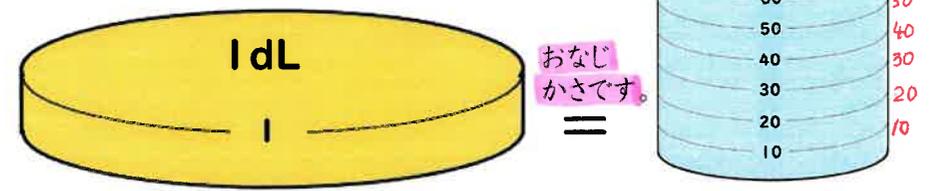


1L を <sup>おな</sup> 同じ かさに 10 に <sup>ぶん</sup> 分けた 1 つ分の かさを、1dL と かき、「1デシリットル」と よみます。  
dL も かさの たんい です。  
1L は 10dL です。  
1L = 10dL

1dL を なぞろう! dL dL dL dL

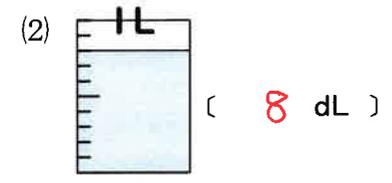
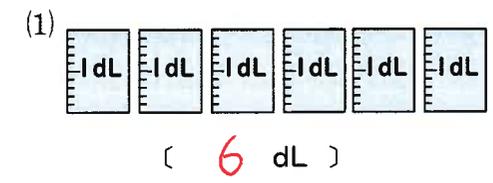
◎ L と dL の 関係 を 理解 する。

◎ 右の ますは、1dL ますです。  
1dL ますも 1L ますと 同じで、10 に 分けた 目もりが あります。  
目もりには 10、20、30……と 100 まで すうじが かいてあります。

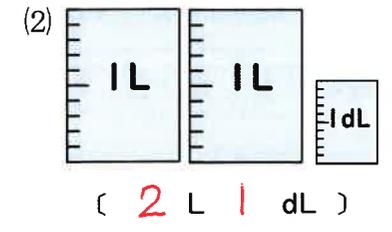
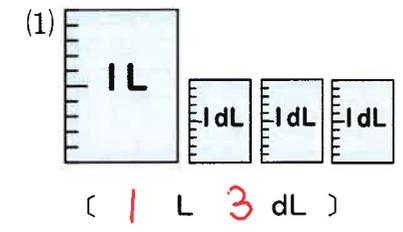


(2) おちゃの かさは、1dL の 5 つ分 でした。何 dL ですか。 ( 5 dL )

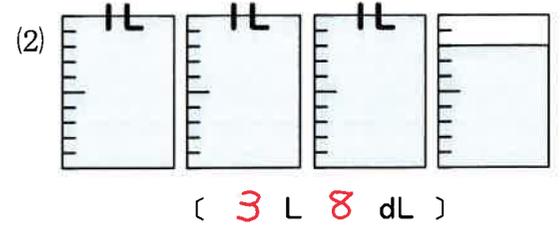
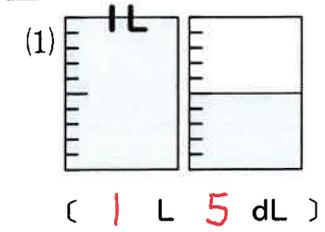
2 つぎの 水 の かさは 何 dL ですか。 (10点×2)



3 つぎの 水 の かさは 何 L 何 dL ですか。 (10点×2)



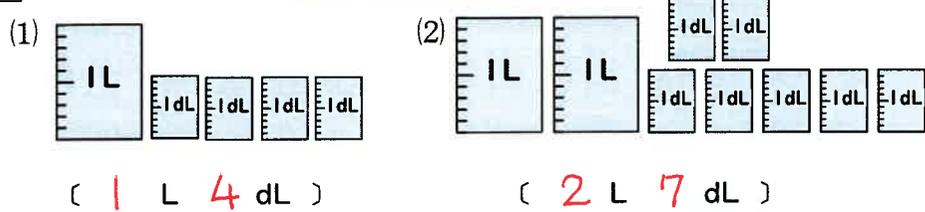
4 つぎの 水 の かさは 何 L 何 dL ですか。 (10点×2)



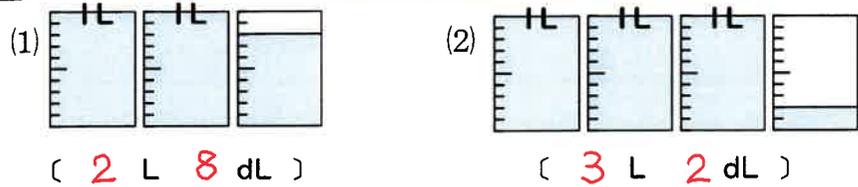
◎ 1L = 10dLであることを理解し、かさをLとdLを用いて表すことができる。

29	基本	かさ	リットルと デシリットル ②	学習日	/
----	----	----	----------------	-----	---

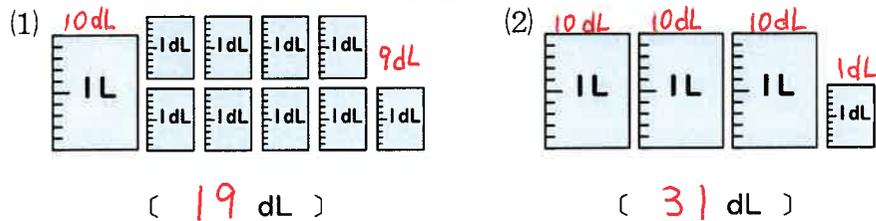
1 つぎの 水のかさは 何L何dLですか。 (5点×2)



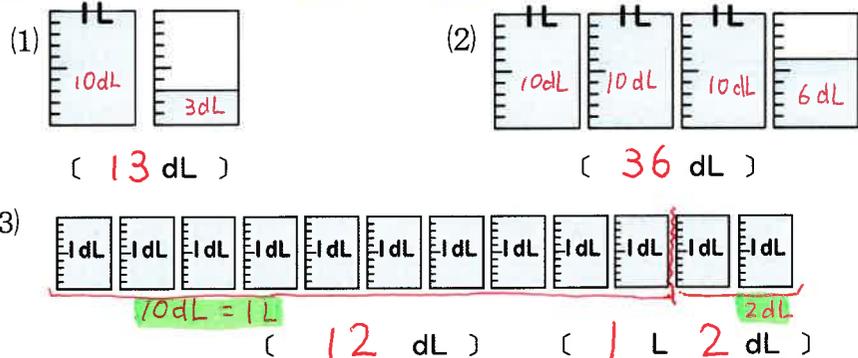
2 つぎの 水のかさは どれだけですか。 (5点×2)



3 つぎの 水のかさは 何dLですか。 (5点×2)



4 つぎの 水のかさは どれだけですか。 (5点×4)



◎ LとdLの関係を理解し、単位を変換したりたしたり引いたりできる。

5 □にあてはまる 数を かきましょう。 (3点×10)

- (1) 1L = 10 dL
- (2) 9L = 90 dL (10dLを9つ分)
- (3) 1L4dL = 14 dL (10dLと4dL)
- (4) 6L7dL = 67 dL (10dLを6つと7dL)
- (5) 10dL = 1 L
- (6) 60dL = 6 L
- (7) 52dL = 5 L 2 dL
- (8) 97dL = 9 L 7 dL
- (9) 10L = 100 dL
- (10) 300dL = 30 L (300)

6 水が やかんに 32dL, ポットに 19dL 入っています。 (5点×4)

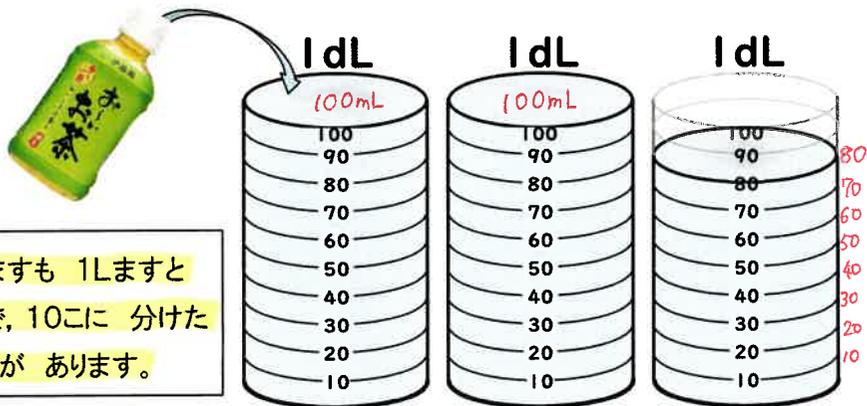
- (1) 水は あわせて 何dL ありますか。また それは、何L何dLですか。
- (しき)  $32(dL) + 19(dL) = 51(dL)$
- $$\begin{array}{r} 32 \\ + 19 \\ \hline 51 \\ \text{L dL} \end{array}$$
- こたえ( 51 dL ), ( 5 L 1 dL )

- (2) やかんのほうが 何dL 多く 入っていますか。また それは、何L何dL ですか。
- (しき)  $32(dL) - 19(dL) = 13(dL)$
- $$\begin{array}{r} 32 \\ - 19 \\ \hline 13 \\ \text{L dL} \end{array}$$
- こたえ( 13 dL ), ( 1 L 3 dL )

◎ 単位 mL を知り、mL と dL、mL と L の関係を理解する。

30	基本	かさ	ミリリットル/かさのたんい	学習日	/
----	----	----	---------------	-----	---

1 入れものに入る水の量を測みましょう。(10点)



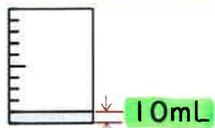
1dLも 1Lも同じで、10に 分けた目もりがあります。

dLより 小さい かさの たんに mL(ミリリットル)があります。

1dLを 同じ かに 10に 分けた 1つ分が 10mLです。

1dLは 100mLです。

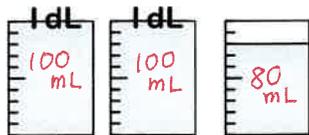
1dL = 100mL



1 mL を なぞろう! mL mL mL mL

(もんだい) ペットボトルの おちゃは、何 mL ですか。

こたえ ( 280 mL )



2 □ に あてはまる 数を かきましょう。おぼえよう! (5点×4)

(1) 1L = 10 dL

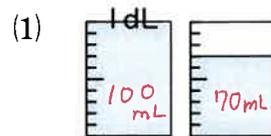
(2) 1dL = 100 mL

(3) 1L = 1000 mL

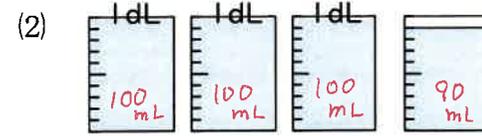
(4) 1L 5dL = 1500 mL

◎ 1Lの量感をもとにして、身のまわりのいれもののかさを見当づける。

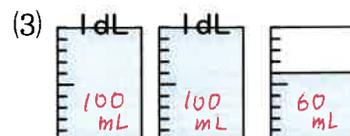
3 つぎの 水の かさは どれだけですか。(5点×4)



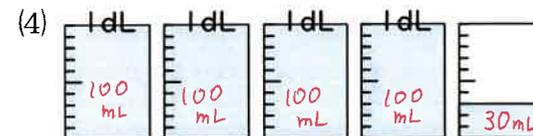
( 170 mL )



( 390 mL )



( 260 mL )



( 430 mL )

4 □ に あてはまる かさの たんいを かきましょう。(5点×4)

(1) コップにはいる 水の かさ ..... 200 mL

(2) バケツにはいる 水の かさ ..... 12 L

(3) ポットにはいる 水の かさ ..... 18 dL

(4) お風呂にはいる 水の かさ ..... 350 L

むずかしい人は、図を見ながらやってみよう。

5 □ に あてはまる 数を かきましょう。(5点×6)

1L = 10dL

(1) 1L 7dL = 17 dL

(2) 4dL = 4 L 1 dL

10dL = 1L

1L = 10dL

(3) 2dL = 200 mL

(4) 3600mL = 3 L 6 dL

1dL = 100mL

1000mL = 1L, 100mL = 1dL

(5) 5dL 70mL = 570 mL

(6) 6L 50mL = 6050 mL

1dL = 100mL

1L = 1000mL

⑩ 簡単なかさのたし算やひき算の計算ができる。

31	基本	かさ	かさの計算	学習日	/
----	----	----	-------	-----	---

1 こうちやのかさと、ミックスジュースのかさをくらべてみましょう。(10点×2)

(1) こうちやのかさはあわせてどれだけですか。

(しき)

$$1L5dL + 1L = 2L5dL$$

こたえ( 2 L 5 dL )



(2) こうちやのかさと、ミックスジュースのかさのちがいはどれだけですか。

(しき)

$$2L5dL - 5dL = 2L$$

(1)より

こたえ( 2 L )

2 つぎのけいさんをしましょう。(3点×10)

(1)  $2L5dL + 3dL = 2L8dL$   
(28dL)

(2)  $3L2dL + 4L = 7L2dL$   
(72dL)

(3)  $1L8dL + 2dL = 2L$   
(20dL)

(4)  $7dL + 5L3dL = 6L$   
(60dL)

(5)  $4L6dL - 5dL = 4L1dL$   
(41dL)

(6)  $9L7dL - 4dL = 9L3dL$   
(93dL)

(7)  $8L3dL - 2L = 6L3dL$   
(63dL)

(8)  $6L1dL - 3L = 3L1dL$   
(31dL)

(9)  $7L9dL - 9dL = 7L$   
(70dL)

(10)  $5L4dL - 5L = 4dL$

⑩ かさの文章題(基本～応用)

3 すいそうに水が7Lはっています。そこへ2L5dLの水を入れます。水は何L何dLになりますか。(10点)

(しき)  $7L + 2L5dL = 9L5dL$

こたえ( 9L5dL )

4 1L5dLはいる水とうに、おちやを8dLいれました。おちやはあと何dLはいらいますか。(10点)

(しき)  $1L5dL - 8dL = 7dL$

こたえ( 7dL )

5 りんごジュースが2L2dL、オレンジジュースが5dLあります。ジュースはあわせて何L何dLありますか。(10点)

(しき)  $2L2dL + 5dL = 2L7dL$

こたえ( 2L7dL )

6 おちやが1Lあります。300mLのおと、のこりは何mLになりますか。(10点)

(しき)  $1L - 300mL = 700mL$

こたえ( 700mL )

7 ポットにおゆが2Lはっています。わたしが5dL、おとうとが4dLつかいました。おゆは何L何dLのこっていますか。またそれは何mLですか。(10点)

(しき)  $2L - 5dL - 4dL = 1L1dL$

$$1L1dL = 1100mL$$

1000mL + 100mL    こたえ( 1 L 1 dL ), ( 1100 mL )

◎根拠にもとづいて、たし算やひき算の演算決定ができる。

32	基本	かくれた数はいくつ	ふえたのはいくつ へったのはいくつ	学習日	/
----	----	-----------	----------------------	-----	---

1 男の子が 22人、女の子が 24人 あつまって、おり紙をおっています。ぜんぶで 何人 いますか。 (10点×2)

(1) しきに かいて、答えを もとめましょう。

(しき)  $22 + 24 = 46$



こたえ  $46$  人

(2) (1)の しきになる わけを かきましよう。

22+24になる わけは、  
男の子が 22人 いて  
女の子が 24人 いて  
**あわせる** からです。



2 花だんに 赤い花が 47こ、白い花が 52こ さいています。花は ぜんぶで 何こ さいていますか。 (15点×2)

(1) しきに かいて、答えを もとめましょう。

(しき)  $47 + 52 = 99$  (こ)

$$\begin{array}{r} 47 \\ + 52 \\ \hline 99 \end{array}$$

こたえ (  $99$  )

(2) (1)の しきになる わけを かきましよう。

$47 + 52$ になる わけは、赤い花 47こと、  
白い花 52こを あわせるからです。

3 おりがみで つるを 54こ、しゅりけんを 38こ つくりました。つるの ほうを 何こ 多く つくりましたか。 (10点×2)

(1) しきに かいて、答えを もとめましよう。

(しき)  $54 - 38 = 16$  (こ)

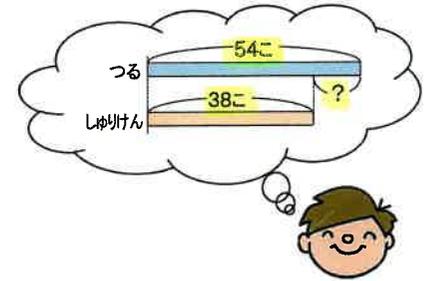
$$\begin{array}{r} 54 \\ - 38 \\ \hline 16 \end{array}$$



こたえ  $16$  こ

(2) (1)の しきになる わけを かきましよう。

54-38になる わけは、  
つるを  $54$  こ つくって  
しゅりけんを  $38$  こ つくって  
**ちがい** を もとめるからです。



4 おかしを 買いました。ガムは 69円で、ラムネは 82円でした。ラムネの ほうが 何円 たかかったでしょうか。 (15点×2)

(1) しきに かいて、答えを もとめましよう。

(しき)  $82 - 69 = 13$  (円)

$$\begin{array}{r} 82 \\ - 69 \\ \hline 13 \end{array}$$

こたえ (  $13$  円 )

(2) (1)の しきになる わけを かきましよう。

$82 - 69$ になる わけは、ラムネが 82円で  
ガムが 69円で、その ちがいを もとめるから  
です。

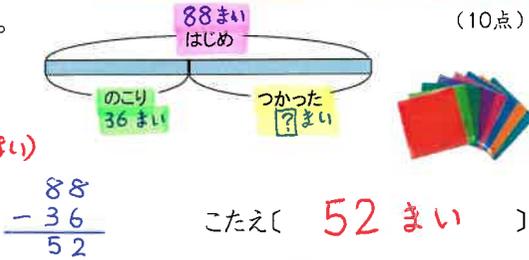
⑥ 根拠にもとづいて、たし算やひき算の演算決定をすることができる。

33	基本	どんな計算になるのかな(1)	いろいろな文しょうもんだい	学習日	/
----	----	----------------	---------------	-----	---

1 はじめに色紙が88まいありました。何まいかつかったら、36まいのこりしました。何まいつかいましたか。(10点)

(しき)

$$88 - 36 = 52 \text{ (まい)}$$

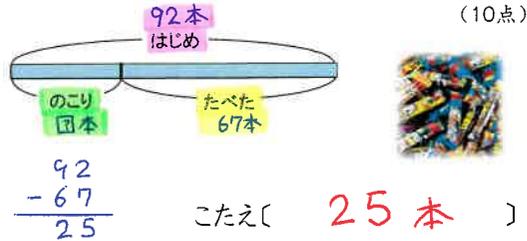


$$\begin{array}{r} 88 \\ - 36 \\ \hline 52 \end{array} \quad \text{こたえ} [ 52 \text{ まい} ]$$

2 おかしを92本もらいました。いままでに67本たべました。おかしはあと何本のこっていますか。(10点)

(しき)

$$92 - 67 = 25 \text{ (本)}$$

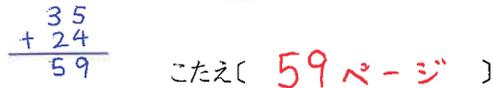


$$\begin{array}{r} 92 \\ - 67 \\ \hline 25 \end{array} \quad \text{こたえ} [ 25 \text{ 本} ]$$

3 本を読んでいます。いままでに24ページ読みましたが、まだ35ページのこっています。この本はぜんぶで何ページありますか。(15点)

(しき)  $35 + 24 = 59 \text{ (ページ)}$

または  $(24 + 35 = 59)$

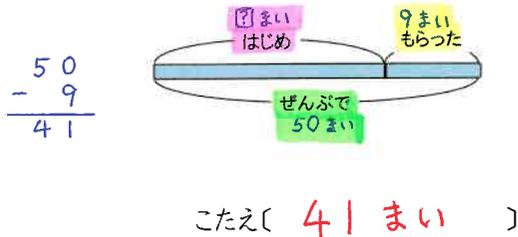


$$\begin{array}{r} 35 \\ + 24 \\ \hline 59 \end{array} \quad \text{こたえ} [ 59 \text{ ページ} ]$$

4 シールをあつめています。きょうともだちから9まいもらったので、ぜんぶで50まいになりました。いままでに何まいもっていましたか。(15点)

(しき)

$$50 - 9 = 41 \text{ (まい)}$$

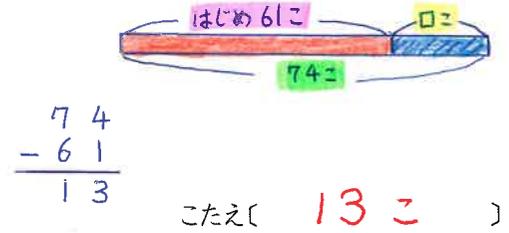


$$\begin{array}{r} 50 \\ - 9 \\ \hline 41 \end{array} \quad \text{こたえ} [ 41 \text{ まい} ]$$

5 アメが61こあります。お父さんから何かもらったので、ぜんぶで74こになりました。お父さんから何こもらいましたか。(10点)

(しき)

$$74 - 61 = 13 \text{ (こ)}$$

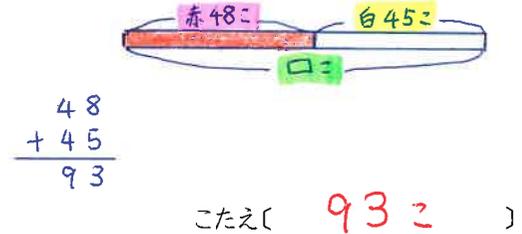


$$\begin{array}{r} 74 \\ - 61 \\ \hline 13 \end{array} \quad \text{こたえ} [ 13 \text{ こ} ]$$

6 赤い花が48こ、白い花が45こさいています。花はぜんぶで何こさいていますか。(10点)

(しき)

$$48 + 45 = 93 \text{ (こ)}$$

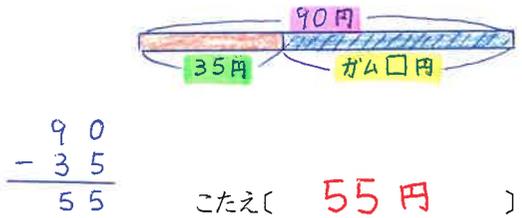


$$\begin{array}{r} 48 \\ + 45 \\ \hline 93 \end{array} \quad \text{こたえ} [ 93 \text{ こ} ]$$

7 90円もって買い物にきました。ガムを買ったので、のこりが35円になりました。ガムのねだんは何円でしたか。(10点)

(しき)

$$90 - 35 = 55 \text{ (円)}$$

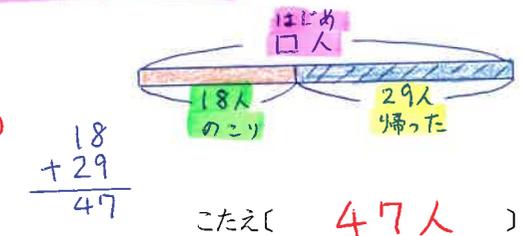


$$\begin{array}{r} 90 \\ - 35 \\ \hline 55 \end{array} \quad \text{こたえ} [ 55 \text{ 円} ]$$

8 うんどうじょうでせいとがあそんでいます。29人帰ったのですが、まだ18人のこっています。せいとははじめに何人いましたか。(10点)

(しき)

$$18 + 29 = 47 \text{ (人)}$$



$$\begin{array}{r} 18 \\ + 29 \\ \hline 47 \end{array} \quad \text{こたえ} [ 47 \text{ 人} ]$$

⑥ (2位数)+(2位数)で十の位に繰り上がりのある筆算ができる。

34	基本	たし算の ひっ算(2)	たし算(十の位に繰り上がりなし)	学習日	／
----	----	-------------	------------------	-----	---

1 76本の えんぴつと、52本の えんぴつを 合わせます。えんぴつは ぜんぶで 何本に なりますか。□に あてはまる しきや 数を かきましょう。(14点)

(しき)  $76 + 52$

76+52の けい算を たてに ならべて けい算 しましょう。

	7	6	
+	5	2	
	1	2	8

計算のしかた

くらいを そろえて かく。

一の くらいは、 $6 + 2 = 8$

十の くらいは、 $7 + 5 = 12$

百の くらいに、1 くり上げる。

こたえは  $76 + 52 = 128$

2 つぎの たし算を ひっ算で しましょう。(3点×4)

(1)  $84 + 53$       (2)  $67 + 92$       (3)  $40 + 75$       (4)  $96 + 80$

	8	4	
+	5	3	
	1	3	7

	6	7	
+	9	2	
	1	5	9

	4	0	
+	7	5	
	1	1	5

	9	6	
+	8	0	
	1	7	6

3 つぎの たし算を しましょう。(3点×8)

(1)  $\begin{array}{r} 71 \\ + 42 \\ \hline 113 \end{array}$       (2)  $\begin{array}{r} 55 \\ + 84 \\ \hline 139 \end{array}$       (3)  $\begin{array}{r} 82 \\ + 36 \\ \hline 118 \end{array}$       (4)  $\begin{array}{r} 23 \\ + 91 \\ \hline 114 \end{array}$

(5)  $\begin{array}{r} 50 \\ + 87 \\ \hline 137 \end{array}$       (6)  $\begin{array}{r} 90 \\ + 75 \\ \hline 165 \end{array}$       (7)  $\begin{array}{r} 64 \\ + 60 \\ \hline 124 \end{array}$       (8)  $\begin{array}{r} 70 \\ + 40 \\ \hline 110 \end{array}$

4 67本の えんぴつと、42本の えんぴつを 合わせます。えんぴつは ぜんぶで 何本に なりますか。□に あてはまる しきや 数を かきましょう。(14点)

(しき)  $67 + 42$

67+42の けい算を たてに ならべて けい算 しましょう。

	6	7	
+	4	2	
	1	0	9

計算のしかた

くらいを そろえて かく。

一の くらいは、 $7 + 2 = 9$

十の くらいは、 $6 + 4 = 10$

百の くらいに、1 くり上げる。

こたえは  $67 + 42 = 109$

5 つぎの たし算を ひっ算で しましょう。(3点×4)

(1)  $25 + 81$       (2)  $64 + 43$       (3)  $97 + 10$       (4)  $40 + 63$

	2	5	
+	8	1	
	1	0	6

	6	4	
+	4	3	
	1	0	7

	9	7	
+	1	0	
	1	0	7

	4	0	
+	6	3	
	1	0	3

6 つぎの たし算を しましょう。(3点×8)

(1)  $\begin{array}{r} 54 \\ + 52 \\ \hline 106 \end{array}$       (2)  $\begin{array}{r} 32 \\ + 72 \\ \hline 104 \end{array}$       (3)  $\begin{array}{r} 73 \\ + 34 \\ \hline 107 \end{array}$       (4)  $\begin{array}{r} 46 \\ + 63 \\ \hline 109 \end{array}$

(5)  $\begin{array}{r} 20 \\ + 85 \\ \hline 105 \end{array}$       (6)  $\begin{array}{r} 60 \\ + 49 \\ \hline 109 \end{array}$       (7)  $\begin{array}{r} 55 \\ + 50 \\ \hline 105 \end{array}$       (8)  $\begin{array}{r} 30 \\ + 70 \\ \hline 100 \end{array}$

⑥ (2位数)+(2位数)で、答えが3桁になるたし算の筆算ができる。

35	基本	たし算の ひっ算(2)	たし算(十の位に繰り上がりあり)	学習日	／
----	----	-------------	------------------	-----	---

1 76本の えんぴつと、57本の えんぴつを 合わせます。えんぴつは ぜんぶで 何本 になりますか。□ に あてはまる しきや 数を かきましよう。(15点)

(しき)  $76 + 57$

76+57の けい算を たてに ならべて けい算 しましよ。

	7	6	
+	5	7	
	1	3	3

計算のしかた

くらいを そろえて かく。

一の くらいは、 $6 + 7 = 13$

十の くらいに、1 くり上げる。

十の くらいは、 $7 + 5 + 1 = 13$

百の くらいは、1 くり上げる。

こたえは  $76 + 57 = 133$

2 つぎの たし算を ひっ算で しましよ。(5点×4)

(2)  $69 + 73$       (2)  $85 + 17$       (3)  $98 + 8$       (4)  $4 + 96$

	6	9	
+	7	3	
	1	4	2

	8	5	
+	1	7	
	1	0	2

	9	8	
+		8	
	1	0	6

		4	
+	9	6	
	1	0	0

$6 + 9 + 1 = 16$   $9 + 3 = 12$  で、百の くらいに、十の くらいに 1 くり上げる。

3 68円の けしゴムを 1こ、85円の えんぴつを 1本 買います。何円 はらえば よいでしよか。しきと 答えと 計算を かきましよう。(5点×3)

(しき)  $68 + 85 = 153$  (円)

(ひっ算)

	6	8	
+	8	5	
	1	5	3

こたえ( 153 円 )

4 つぎの たし算を しましよ。(3点×12)

(1)  $\begin{array}{r} 83 \\ + 59 \\ \hline 142 \end{array}$       (2)  $\begin{array}{r} 74 \\ + 58 \\ \hline 132 \end{array}$       (3)  $\begin{array}{r} 69 \\ + 47 \\ \hline 116 \end{array}$       (4)  $\begin{array}{r} 95 \\ + 85 \\ \hline 180 \end{array}$

(5)  $\begin{array}{r} 37 \\ + 68 \\ \hline 105 \end{array}$       (6)  $\begin{array}{r} 84 \\ + 19 \\ \hline 103 \end{array}$       (7)  $\begin{array}{r} 58 \\ + 46 \\ \hline 104 \end{array}$       (8)  $\begin{array}{r} 47 \\ + 53 \\ \hline 100 \end{array}$

(9)  $\begin{array}{r} 98 \\ + 5 \\ \hline 103 \end{array}$       (10)  $\begin{array}{r} 93 \\ + 7 \\ \hline 100 \end{array}$       (11)  $\begin{array}{r} 4 \\ + 99 \\ \hline 103 \end{array}$       (12)  $\begin{array}{r} 7 \\ + 93 \\ \hline 100 \end{array}$

5 本が 本だなに 79さつと、リビングに 32さつ、あります。本は ぜんぶで 何さつ ありますか。(7点)

(しき)  $79 + 32 = 111$  (さつ)

	7	9	
+	3	2	
	1	1	1

こたえ( 111 さつ )

6 校でいい 子どもが 95人います。8人 来ると ぜんぶで 何人 になりますか。(7点)

(しき)  $95 + 8 = 103$  (人)

	9	5	
+	8		
	1	0	3

こたえ( 103 人 )

③ 3口のたし算を筆算形式に表し、計算することができる。

36	基本	たし算の ひっ算(2)	3つの 数の たし算	学習 日	/
----	----	-------------	------------	---------	---

1 グミと チョコと スナックを 買うと、何円に  
なりますか。(8点+10点)

(しき)  $97 + 65 + 34$



★ 3つの 数の ひっ算の しかたを 考えましょう。

	9	7
	6	5
+	3	4
	1	9
		6

**計算のしかた**

- くらいを たてに そろえて かく。

**一のくらの計算**

① 一のくらは、 $7+5+4=16$

② 十のくらに、1 くり上げる。

**十のくらの計算**

十のくらは、くり上げた1とで、 $9+6+3+1=19$

**百のくらに、1 くり上げる。**

こたえは  $97+65+34=196$

くらいを そろえて  
たてに 3だんに  
かきます。



● つづいた 計算は、くふうを すると かんたんになることが あります。  
(れんしゅう) (3点×4)

(1)  $7+5+4=16$

(2)  $6+8+2=16$

(3)  $9+6+3+1=19$

(4)  $2+5+8+6=21$

2 つぎの たし算を ひっ算で しましょう。(5点×4)

- (1)  $36+21+40$  (2)  $58+69+32$  (3)  $16+97+68$  (4)  $84+47+79$

	3	6
	2	1
+	4	0
	9	7

	5	8
	6	9
+	3	2
	1	5
		9

	1	6
	9	7
+	6	8
	1	8
		1

	8	4
	4	7
+	7	9
	2	1
		0

3 つぎの たし算を しましょう。

(3点×12)

(1) 
$$\begin{array}{r} 24 \\ 30 \\ +13 \\ \hline 67 \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 75 \\ 42 \\ +61 \\ \hline 178 \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 53 \\ 94 \\ +62 \\ \hline 209 \end{array}$$

(4) 
$$\begin{array}{r} 80 \\ 76 \\ +83 \\ \hline 239 \end{array}$$

(5) 
$$\begin{array}{r} 46 \\ 27 \\ +24 \\ \hline 97 \end{array}$$

(6) 
$$\begin{array}{r} 39 \\ 75 \\ +51 \\ \hline 165 \end{array}$$

(7) 
$$\begin{array}{r} 84 \\ 58 \\ +76 \\ \hline 218 \end{array}$$

(8) 
$$\begin{array}{r} 65 \\ 97 \\ +98 \\ \hline 260 \end{array}$$

(9) 
$$\begin{array}{r} 37 \\ 16 \\ +28 \\ \hline 81 \end{array}$$

(10) 
$$\begin{array}{r} 45 \\ 88 \\ +66 \\ \hline 199 \end{array}$$

(11) 
$$\begin{array}{r} 79 \\ 68 \\ +97 \\ \hline 244 \end{array}$$

(12) 
$$\begin{array}{r} 87 \\ 96 \\ +78 \\ \hline 261 \end{array}$$

4 2年生は、1組が 29人、2組が 28人、3組が 29人います。2年生は  
ぜんぶで 何人 いますか。(7点)

(しき)  $29 + 28 + 29 = 86$ (人)

$$\begin{array}{r} 29 \\ 28 \\ +29 \\ \hline 86 \end{array}$$

こたえ( 86人 )

5 65円の えんぴつを 2本と、88円の けしゴムを 1に 買うと 何円に  
なりますか。(7点)

(しき)  $65 + 65 + 88 = 218$ (円)

$$\begin{array}{r} 65 \\ 65 \\ +88 \\ \hline 218 \end{array}$$

こたえ( 218円 )

◎(百何+何)-(2位数)の筆算:百の位が繰り下がる計算ができる。

37	基本	ひき算の ひっ算(2)	ひき算 (繰り下がりのない)(百の位が繰り下がる)	学習日	✓
----	----	-------------	------------------------------	-----	---

1 えんぴつを 167本 もっています。32本 つかうと のこりは 何本 になりますか。□ に あてはまる しきや 数を かきましょう。(14点)

(しき)  $167 - 32$

167-32を  
ひっ算でしましょう。

1	6	7
-	3	2
1	3	5

計算のしかた

くらいを そろえて かく。

一の くらいは、 $7 - 2 = 5$

十の くらいは、 $6 - 3 = 3$

百の くらいは、1 を おろす。

こたえは  $167 - 32 = 135$

2 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。(3点×4)

(1)  $149 - 26$     (2)  $175 - 61$     (3)  $184 - 80$     (4)  $157 - 57$

1	4	9
-	2	6
1	2	3

1	7	5
-	6	1
1	1	4

1	8	4
-	8	0
1	0	4

1	5	7
-	5	7
1	0	0

3 つぎの ひき算を しましょう。(3点×8)

(1)  $168 - 42 = 126$     (2)  $193 - 21 = 172$     (3)  $177 - 13 = 164$     (4)  $189 - 34 = 155$

(5)  $135 - 31 = 104$     (6)  $196 - 92 = 104$     (7)  $128 - 20 = 108$     (8)  $143 - 43 = 100$

4 えんぴつを 137本 もっています。85本を おとすとに あげます。のこりは 何本 になりますか。□ に あてはまる しきや 数を かきましょう。(14点)

(しき)  $137 - 85$

百のくらい    十のくらい    一のくらい

こたえは  $137 - 85 = 52$

137-85を  
ひっ算で しましょう。

1	3	7
-	8	5
1	5	2

計算のしかた

くらいを そろえて かく。

一の くらいは、 $7 - 5 = 2$

十の くらいは ひけないので、

百のくらいから 1くりさげて 13

$13 - 8 = 5$

こたえは

$137 - 85 = 52$

5 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。(3点×4)

(1)  $124 - 83 = 41$     (2)  $159 - 65 = 94$     (3)  $117 - 77 = 40$     (4)  $102 - 41 = 61$

1	2	4
-	8	3
1	4	1

1	5	9
-	6	5
1	9	4

1	1	7
-	7	7
1	4	0

1	0	2
-	4	1
1	6	1

6 つぎの ひき算を しましょう。(3点×8)

(1)  $143 - 91 = 52$     (2)  $116 - 65 = 51$     (3)  $138 - 72 = 66$     (4)  $157 - 83 = 74$

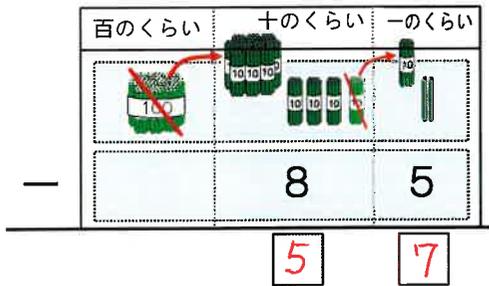
(5)  $179 - 99 = 80$     (6)  $105 - 12 = 93$     (7)  $104 - 84 = 20$     (8)  $108 - 95 = 13$

④ (百何十何)-(2位数)の筆算:十の位,百の位が繰り下がる計算ができる。

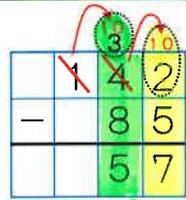
38	基本	ひき算の ひっ算(2)	ひき算 (十の位・百の位が繰り下がる/0がある)	学習日	/
----	----	-------------	-----------------------------	-----	---

1 えんぴつが 142本 あります。85本 つかうと のこりは 何本に なりますか。  
□に あてはまる しきや 数を かき ましょう。(14点)

(しき)  $142 - 85$



142-85を  
ひっ算でしましょう。



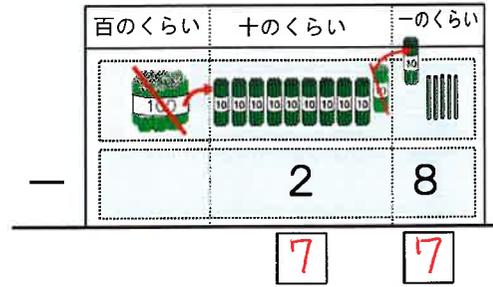
計算のしかた

くらいを そろえて かく。  
一の くらいは ひけないので、  
十の くらいから 1くりさげて 12  
 $12 - 5 = 7$   
十の くらいも ひけないので、  
百の くらいから 1くりさげて 13  
 $13 - 8 = 5$   
こたえは  $142 - 85 = 57$

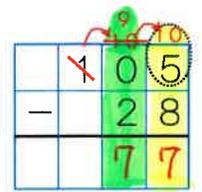
⑤ (百何)-(2位数)で、繰り下がりが2桁におよぶ筆算ができる。

4 えんぴつが 105本 あります。  
28本 つかうと、のこりは 何本に なり  
ますか。□に あてはまる しきや  
数を かき ましょう。(14点)

(しき)  $105 - 28$



105-28を  
ひっ算でしましょう。



計算のしかた

くらいを そろえて かく。  
一の くらいは ひけないので、  
百の くらいから 十の位 一の位と  
くりさげて、  
一の位は 15、十の位は 9となる。  
一の位は  $15 - 8 = 7$   
十の位は  $9 - 2 = 7$   
こたえは  $105 - 28 = 77$

2 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。(3点×4)

(1)  $123 - 56$  (2)  $151 - 83$  (3)  $164 - 69$  (4)  $177 - 78$

3 つぎの ひき算を しましょう。(3点×8)

(1)  $134 - 65$  (2)  $145 - 47$  (3)  $182 - 98$  (4)  $143 - 56$   
(5)  $127 - 29$  (6)  $136 - 37$  (7)  $181 - 84$  (8)  $193 - 96$

5 つぎの ひき算を ひっ算で しましょう。(3点×4)

(1)  $106 - 58$  (2)  $103 - 74$  (3)  $100 - 33$  (4)  $100 - 7$

6 つぎの ひき算を しましょう。(3点×8)

(1)  $107 - 89$  (2)  $101 - 45$  (3)  $108 - 19$  (4)  $102 - 4$   
(5)  $100 - 92$  (6)  $100 - 73$  (7)  $100 - 5$  (8)  $100 - 8$

⑩ (百何十何)-(2位数)の筆算：復習と混合した筆算

39	基本	ひき算の ひっ算(2)	れんしゅう	学年 □□	／
----	----	-------------	-------	----------	---

1 つぎの ひき算を しましょう。(復習) ① → 順に計算しよう。(2点×12)

- (1) 
$$\begin{array}{r} 156 \\ - 24 \\ \hline 132 \end{array}$$
- (2) 
$$\begin{array}{r} 193 \\ - 92 \\ \hline 101 \end{array}$$
- (3) 
$$\begin{array}{r} 149 \\ - 75 \\ \hline 74 \end{array}$$
- (4) 
$$\begin{array}{r} 107 \\ - 47 \\ \hline 60 \end{array}$$
- (5) 
$$\begin{array}{r} 134 \\ - 56 \\ \hline 78 \end{array}$$
- (6) 
$$\begin{array}{r} 121 \\ - 39 \\ \hline 82 \end{array}$$
- (7) 
$$\begin{array}{r} 155 \\ - 67 \\ \hline 98 \end{array}$$
- (8) 
$$\begin{array}{r} 185 \\ - 88 \\ \hline 97 \end{array}$$
- (9) 
$$\begin{array}{r} 403 \\ - 75 \\ \hline 28 \end{array}$$
- (10) 
$$\begin{array}{r} 402 \\ - 6 \\ \hline 96 \end{array}$$
- (11) 
$$\begin{array}{r} 400 \\ - 53 \\ \hline 47 \end{array}$$
- (12) 
$$\begin{array}{r} 400 \\ - 9 \\ \hline 91 \end{array}$$

② はいろいろなパターンがまかせてあります。

2 つぎの ひき算を しましょう。(混合) おちついてやってね。(2点×12)

- (1) 
$$\begin{array}{r} 172 \\ - 36 \\ \hline 136 \end{array}$$
- (2) 
$$\begin{array}{r} 108 \\ - 73 \\ \hline 35 \end{array}$$
- (3) 
$$\begin{array}{r} 159 \\ - 54 \\ \hline 105 \end{array}$$
- (4) 
$$\begin{array}{r} 194 \\ - 62 \\ \hline 132 \end{array}$$
- (5) 
$$\begin{array}{r} 163 \\ - 48 \\ \hline 115 \end{array}$$
- (6) 
$$\begin{array}{r} 184 \\ - 53 \\ \hline 131 \end{array}$$
- (7) 
$$\begin{array}{r} 105 \\ - 87 \\ \hline 18 \end{array}$$
- (8) 
$$\begin{array}{r} 143 \\ - 15 \\ \hline 128 \end{array}$$
- (9) 
$$\begin{array}{r} 143 \\ - 68 \\ \hline 45 \end{array}$$
- (10) 
$$\begin{array}{r} 107 \\ - 79 \\ \hline 28 \end{array}$$
- (11) 
$$\begin{array}{r} 150 \\ - 49 \\ \hline 111 \end{array}$$
- (12) 
$$\begin{array}{r} 101 \\ - 32 \\ \hline 69 \end{array}$$

3 あおいさんは、 $143-96$ の 計算の まちがいを 下のよう に せつめいして います。

$$\begin{array}{r} 143 \\ - 96 \\ \hline 87 \\ 4 \end{array}$$

くり下がりを わすれています。  
十の くらいは  $13-9=4$  になります。



★  $161-78$ の 計算の まちがいを せつめい しましょう。(13点)

$$\begin{array}{r} 161 \\ - 78 \\ \hline 93 \\ 8 \end{array}$$

くり下がりを わすれています。  
十の くらいは  $15-7=8$  になります。

4 1年生が 95人と、2年生が 112人 います。どちらが 何人 多く いますか。(13点)

(しき)  $112-95=17$ (人)

	0	10
	1	2
-	9	5
	1	7

こたえ〔 2年生が 17人 多く います。 〕

5 65円の えんぴつと 124円の ボールペンが あります。ちがいは 何円 ですか。(13点)

(しき)  $124-65=59$ (円)

	1	10
	1	2
-	6	5
	5	9

こたえ〔 59円 〕

6 色紙を もらいました。かぞえると、ぜんぶで 152まい ありました。きょうまでに 57まい つかいました。あと 何まい のこっていますか。(13点)

(しき)  $152-57=95$ (まい)

	1	10
	1	2
-	5	7
	9	5

こたえ〔 95まい 〕

◎(3位数)+(2位数)で、百の位に繰り上がらない筆算ができる。

◎(3位数)-(2位数)で、百の位から繰り下らない筆算ができる。

40 基本 たし算とひき算のひっ算(2) 3けたの数のひっ算

1 つぎの計算をひっ算でしましょう。(7点×2)

(1)  $243+39$ をひっ算でしましょう。

	2	4	3
+	3	9	
	2	8	2

くらいをそろえてかく。  
 -のくらは、 $3+9=12$   
 +のくらは、1くり上げる。  
 +のくらは、 $4+3+1=8$   
 百のくらは、2をおろして、2

(2)  $345-28$ をひっ算でしましょう。

	3	4	5
-	2	8	
	3	1	7

くらいをそろえてかく。  
 -のくらは、十のくらしから1くり下げて15  
 $15-8=7$   
 +のくらは、 $3-2=1$   
 百のくらは、3をおろして、3

2 つぎのたし算をしましょう。(3点×12)

- (1)  $438+41=479$  (2)  $862+35=897$  (3)  $307+21=328$  (4)  $613+70=683$
- (5)  $546+6=552$  (6)  $259+4=263$  (7)  $707+9=716$  (8)  $408+2=410$
- (9)  $635+47=682$  (10)  $963+19=982$  (11)  $524+68=592$  (12)  $826+54=880$

3 つぎのひき算をしましょう。(3点×12)

- (1)  $685-43=642$  (2)  $378-76=302$  (3)  $836-5=831$  (4)  $793-3=790$
- (5)  $557-18=539$  (6)  $964-37=927$  (7)  $241-22=219$  (8)  $482-56=426$
- (9)  $643-34=609$  (10)  $786-89=707$  (11)  $512-5=507$  (12)  $840-7=803$

4 はるかさんの学校には、せいとが342人と、先生が23人います。せいと先生を合わせると、何人いますか。(7点)

(しき)

$342+23=365$ (人)

	3	4	2
+	2	3	
	3	6	5

こたえ( 365人 )

5 色紙が281まいあります。45まいつかうと、のこりは何まいになりますか。(7点)

(しき)

$281-45=236$ (まい)

	2	8	1
-	4	5	
	2	3	6

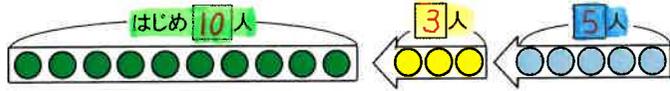
こたえ( 236まい )

② 増増の場面について、順に考えたりまとめて考えたりする問題。

41	基本	図を使って考えよう(2)	まとめて 考えて	学習日	／
----	----	--------------	----------	-----	---

1 公園に <sup>こうえん</sup>子どもが 10人 いました。そこへ 3人 来ました。また 5人 来ました。子どもは 何人 になりましたか。(10点×2)

(1) 来た じゅんに 考えて、もんだいを ときましょう。



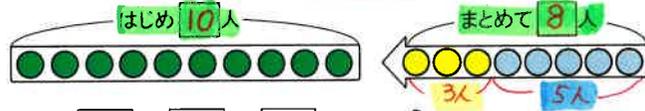
(しき)  $10 + 3 = 13$

$13 + 5 = 18$

こたえ 18 人

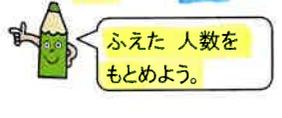


(2) 何人 ふえたかを まとめて 考えて、もんだいを ときましょう。



(しき)  $3 + 5 = 8$

$10 + 8 = 18$



こたえ 18 人

2 すいそくに 金魚が 14ひき いました。そこへ 8ひき 入れました。また、2ひき 入れました。金魚は 何ひき になりましたか。1の 2つの 考え方も ともめましょう。(15点×2)

(1) じゅんに たして もとめましょう。

(しき)  $14 + 8 = 22$  (ひき)

$22 + 2 = 24$  (ひき)

こたえ [ 24 ひき ]



(2) まとめて たして もとめましょう。

(しき)  $8 + 2 = 10$  (ひき) ... 入れた数

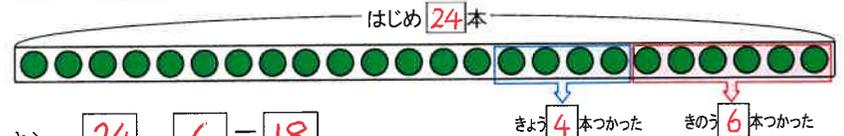
$14 + 10 = 24$  (ひき)

こたえ [ 24 ひき ]

③ 減減の場面について、順に考えたりまとめて考えたりする問題。

3 あたらしい えんぴつを 24本 買いました。きのう 6本 つかいました。きょう 4本 つかいました。あたらしい えんぴつは 何本 のこっていますか。(10点×2)

(1) つかった じゅんに 考えて、もんだいを ときましょう。



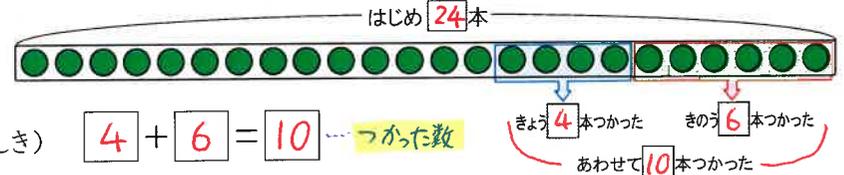
(しき)  $24 - 6 = 18$

$18 - 4 = 14$

こたえ 14 本



(2) つかった えんぴつの 数を まとめて 考えて、もんだいを ときましょう。



(しき)  $4 + 6 = 10$  ... つかった数

$24 - 10 = 14$

こたえ 14 本

4 れいぞうこに たまごが 20こ はいっていました。きのう 3こ つかいました。きょう 5こ つかいました。れいぞうこの たまごは 何こ になりましたか。つかった たまごの 数を まとめて 考えましょう。(15点)

(しき)  $3 + 5 = 8$  (こ) ... つかった数

$20 - 8 = 12$  (こ)

こたえ [ 12 こ ]

5 ちゅう車場に 車が 23台 とまっていた。そこへ 5台 入ってきました。また 5台 入ってきました。ちゅう車場の 車は 何台 になりましたか。入ってきた 車の 数を まとめて 考えましょう。(15点)

(しき)  $5 + 5 = 10$  (台) ... 入ってきた数

$23 + 10 = 33$  (台)

こたえ [ 33 台 ]

◎ 増減の場面について、順に考えたりまとめて考えたりする問題。

42	基本	図を使って考えよう(2)	ふえたり へったり	学習日	／
----	----	--------------	-----------	-----	---

1 公園に 子どもが 12人 いました。そこへ 7人 来ました。そのあと 4人 帰りました。公園の 子どもは 何人 になりましたか。(10点×2)

(1) できごとの じゆんに 考えて、もんだいを ときましょう。

(しき)  $12 + 7 = 19$   
 $19 - 4 = 15$       こたえ 15 人

(2) ふえたり へったりした 数を まとめて 考えて、もんだいを ときましょう。

(しき)  $7 - 4 = 3$  ... 3人ふえた  
 $12 + 3 = 15$       こたえ 15 人

2 かいとくんは 色紙を 40まい もっていました。きょう 15まい もらいましたが、9まい つかいました。色紙は 何まいに なりましたか。(15点×2)

(1) できごとの じゆんに 考えて、もんだいを ときましょう。

(しき)  $40 + 15 = 55$   
 $55 - 9 = 46$  (まい)      こたえ [ 46 まい ]

(2) ふえたり へったりした 数を まとめて 考えて、もんだいを ときましょう。

(しき)  $15 - 9 = 6$  (まい) ... 6まいふえた  
 $40 + 6 = 46$  (まい)      こたえ [ 46 まい ]

◎ 増減の場面(いろんなパターン)の問題。

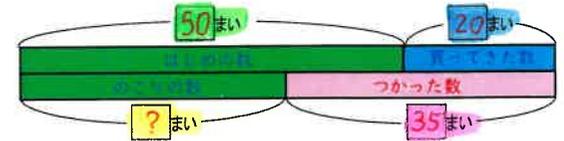
3 はるなさんは 色紙を 50まい もっていました。きょう 20まい 買ってきましたが、35まい つかいました。色紙は 何まいに なりましたか。(10点×2)

(1) できごとの じゆんに 考えて、もんだいを ときましょう。

(しき)

$$50 + 20 = 70$$

$$70 - 35 = 35 \text{ (まい)}$$

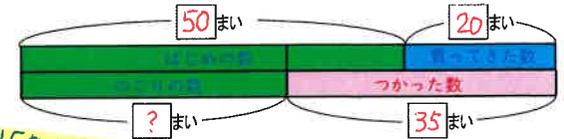


(2) ふえたり へったりした 数を まとめて 考えて、もんだいを ときましょう。

(しき)

$$35 - 20 = 15 \text{ (まい)} \dots 15まいへった$$

$$50 - 15 = 35 \text{ (まい)}$$



こたえ [ 35 まい ]

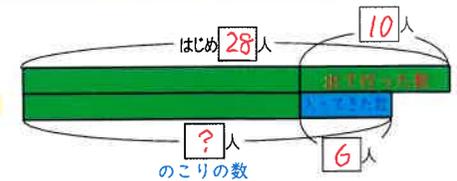
4 きょうつに 生とが 28人 いました。そのあと 10人が 出ていきましたが、6人が 入ってきました。きょうつにいる 生とは 何人 に なりましたか。(15点)

3-(2)の 考えかたで ときましょう。

(しき)

$$10 - 6 = 4 \text{ (人)} \dots 4人へった$$

$$28 - 4 = 24 \text{ (人)}$$



こたえ [ 24 人 ]

5 にわに すずめが 16わ いました。そこへ 13わ やってきました。その あと 4わ とんでいきました。にわに いる すずめは 何わに なりましたか。

3-(2)の 考えかたで ときましょう。(15点)

(しき)

$$13 - 4 = 9 \text{ (わ)} \dots 9わふえた$$

$$16 + 9 = 25 \text{ (わ)}$$

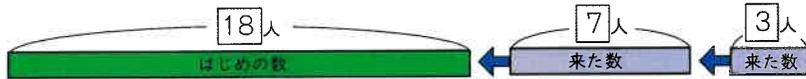
こたえ [ 25 わ ]

◎ 増増の場面をもとに、加法の結合法則が成り立つことに気づく。

43	基本	しきと 計算	( )をつかったしき	学習日	✓
----	----	--------	------------	-----	---

1 校庭に **子どもが 18人** いました。そこへ **7人** 来ました。また **3人** 来ました。 **子どもは 何人に なりましたか。** (10点×4)

(1) はるきくんは、**じゆんに たして** 答えを もとめました。どのように 計算したので しょうか。□に あてはまる 数を かきましよう。



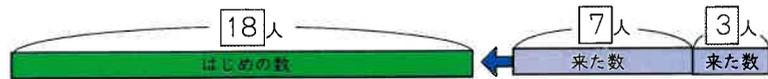
(しき)  $18 + 7 = 25 \dots ①$   
 $25 + 3 = 28 \dots ②$



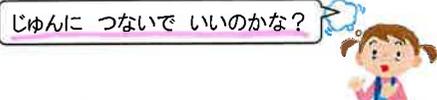
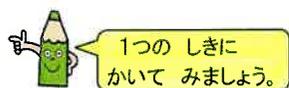
◎[1つのしき]

$18 + 7 + 3 = 28$  こたえ **28** 人

(2) さつきさんは、**まとめて たして** 答えを もとめました。どのように 計算したので しょうか。□に あてはまる 数を かきましよう。



(しき)  $7 + 3 = 10 \dots ①$   
 $18 + 10 = 28 \dots ②$



◎[1つのしき]

$18 + (7 + 3) = 28$  こたえ **28** 人

**まとめ**

まとめて 考える しかたは、( )をつかって 1つの しきに かく ことが できます。( )の中は さきに 計算します。



◎ 加法の結合法則、( )を使った式の計算順序が変わる。

2 つぎの ①、②の 2つの しきの 答えは 同じに なります。計算を して、 たしかめましよう。(3点×4)

(1) ①  $13 + 8 + 2$  と、 ②  $13 + (8 + 2)$  の 答えが 同じに なること。

①  $13 + 8 + 2 = 23$       ②  $13 + (8 + 2) = 23$

(2) ①  $47 + 4 + 6$  と、 ②  $47 + (4 + 6)$  の 答えが 同じに なること。

①  $47 + 4 + 6 = 57$       ②  $47 + (4 + 6) = 57$

3 つぎの 計算を しましよう。( )の中を さきに 計算しましよう。(3点×6)

①  $34 + (7 + 3) = 44$       ②  $79 + (8 + 2) = 89$

③  $25 + (3 + 2) = 30$       ④  $63 + (2 + 5) = 70$

⑤  $47 + (15 + 5) = 67$       ⑥  $53 + (16 + 4) = 73$

4 **えんぴつ**と **画用紙**を 買いました。 みんなで 何円ですか。(10点×2)



(1) **じゆんに たして** もとめましよう。

(しき)  $70 + 20 + 10 = 100$ (円)      こたえ[ **100** 円 ]

(2) 画用紙の **ねだん**を まとめて、( )の しきを つかって もとめましよう。

(しき)  $70 + (20 + 10) = 100$ (円)      こたえ[ **100** 円 ]

5 ゆかりさんは シールを **45まい** もっていました。きょう、お姉さんから **6まい**と、 ともだちから **4まい** もらいました。シールは **ぜんぶ**で 何まいに なりましたか。(10点)

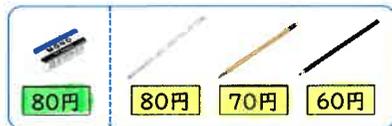
(しき)  $45 + (6 + 4) = 55$ (まい)      こたえ[ **55** まい ]

④ 数量の相等関係や大小関係を等号や不等号を使って式に表すことができる。

44	基本	しきと 計算	>, <, = を つかった しき	学習 目次	／
----	----	--------	-------------------	----------	---

1 けしゴムを1こ、えんぴつを1本 買います。 (8点×3)

(1) 80円のけしゴムと80円のえんぴつは150円で買えますか。



(しき)  $80 + 80 = 160$  (円)

こたえ [ 買えません。 ]

(2) 80円のけしゴムと70円のえんぴつは150円で買えますか。

(しき)  $80 + 70 = 150$  (円)

こたえ [ 買えます。 ]

(3) 80円のけしゴムと60円のえんぴつは150円で買えますか。

(しき)  $80 + 60 = 140$  (円)

こたえ [ 買えます。 ]

・ 上でしらべたことは、下のようなしきにかくことができます。

150は 80+80より 小さい	$150 < 80 + 80$
150は 80+70と 同じ	$150 = 80 + 70$
150は 80+60より 大きい	$150 > 80 + 60$



2 □に「>, <, =」の記号を入れて、しきにしましょう。 (4点×6)

①  $80 + 50 > 100$

②  $100 > 120 - 40$

③  $100 = 170 - 70$

④  $100 < 160 - 50$

⑤  $30 + 40 + 20 = 30 + (40 + 20)$

⑥  $50 + 70 + 30 = 50 + (70 + 30)$

ⓐ > ⓑ ... 左が大きい。  
 ⓐ < ⓑ ... 右が大きい。  
 ⓐ = ⓑ ... 同じである。

⑤ 等号・不等号を使った式の練習と応用問題。

3 □に「>, <, =」の記号を入れて、しきにしましょう。 (8点×3)

(1) 60円のけしゴム1こ、40円のキャップ1こを買と、ちょうど100円です。

(しき)  $60 + 40 = 100$

(2) 80円のえんぴつ1本と、70円のえんぴつ1本を買おうと思ったのですが、100円よりたかくて買えませんでした。

(しき)  $80 + 70 > 100$

(3) 40円のラムネを1こ、30円のガムを1こ買って、100円はらうとおつりがもらえました。

(しき)  $40 + 30 < 100$

4 (れい)に ならって、「>, <, =」の記号をつかったしきをつくりましょう。 (7点×4)

(れい) 160は 70+60より 大きいです。

(しき) [  $160 > 70 + 60$  ]

(1) 160は 100+60と 同じです。

(しき) [  $160 = 100 + 60$  ]

(2) 160は 100+100より 小さいです。

(しき) [  $160 < 100 + 100$  ]

(3) 180-30は 100より 大きいです。

(しき) [  $180 - 30 > 100$  ]

(4) 50は 120-50より 小さいです。

(しき) [  $50 < 120 - 50$  ]